



VGA & Audio to HDMI Scaler/Converter

VGA & Audio to HDMI スケーラー / コンバーター
型番 : EXT-VGAA-HD-SC
取扱説明書



■安全上の注意

この度は Gefen 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

- 注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。
- 本機を使用中に本体が熱くなりますが、異常ではありません。以下の事項に注意して設置、運用を行ってください。
 - ・本機の周りに放熱を妨げる物を置かないでください。
 - ・本機に長時間、物が触れないようにしてください。
 - ・本機に長時間、手や皮膚が触れないようにしてください。



警告

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源コード、専用アタッチメントプラグを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源コード、専用アタッチメントプラグを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源コード・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落としたり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
 - 直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

■使用上の注意

- ・2チャンネルのアナログ入力からの音声は自動的に HDMI 出力信号へエンベデッドされます。
- ・ソースまたは表示機器との接続が切断された時、また映像出力の設定を変更した際は、現在の入出力解像度を表示します。この機能は「表示の通知」オプションで無効にすることが可能です。詳しくは 14 ページの「表示の通知」やコマンド「#set_display_notify」をご参照下さい。
- ・コマンド内でプリセットを指定する場合、プリセット値は常に元の値より1つ大きくなります。詳しくは 17 ページの「プリセット値の使用」をご参照下さい。
- ・常に最新のファームウェアをインストールしてご使用ください。ファームウェアを自動でダウンロード/インストールできる Gefen のソフトウェア「Syner-G Software Suite」を無料で提供しております。Gefen ホームページ (<http://www.gefen.com/support/download.jsp>) からダウンロードできますので是非ご利用下さい。

■目次

■安全上の注意	2	●アンダースキャン/オーバースキャン	11
■使用上の注意	2	●アスペクト比	11
■目次	3	●水平反転	12
◆はじめに	3	●垂直反転	12
■製品の特長	3	●水平位置調整	13
■梱包内容の確認	3	●垂直位置調整	13
◆各部の名称	4	●位相	13
■接続方法	4	●OSDの表示時間	14
■接続例	4	●表示の通知	14
◆基本操作	5	●入力解像度の情報	14
■メニューシステム	5	●ファームウェアバージョン情報	15
●メニューシステムの表示方法	5	●ファクトリーリセット	15
●メニューシステムの操作方法	5	●テストパターン	15
●出力解像度	7	■DIPスイッチの設定	16
●出力のカラースペース	7	◆高度な操作	16
●出力モード	8	■USBインターフェース	16
●コントラスト	8	●バーチャルCOMポートのインストール	16
●輝度	8	■コマンド	17
●サチュレーション	9	●プリセット値の使用	17
●色合い	9	◆付録	28
●カラーレンジ	9	■Syner-G Software Suiteの操作画面	28
●色温度	10	■メニューシステムの概要	31
●カラーバランス	10	■デフォルト設定一覧	33
●エッジエンハンス	10	■取り付け上のご注意	33
●シャープネス	11	■仕様	33

◆はじめに

■製品の特長

- ・ VGA 信号と L/R アナログ音声信号を HDMI 信号に変換 / スケーリング
- ・ 入力解像度は最大 1920 × 1200 (WUXGA) までサポート
- ・ 出力解像度は最大 1080p60、1920 × 1200 (WUXGA) までサポート
- ・ オンスクリーンメニュー (OSD) による、簡単な操作 / 設定
- ・ アスペクト比 : 全画面、パノラマ、レター / ビラー、エクストラクト / クロップ
- ・ テストパターンジェネレーター内蔵
- ・ 2 チャンネルのアナログ音声信号を HDMI 信号にエンベデッド
- ・ 専用ソフトウェア Gefen Syner-G™ Software Suite に対応し、PC 経由での設定が可能
- ・ EDID マネージメント機能
- ・ Gefen Syner-G™ Software Suite 用 USB 端子を装備
- ・ ロック式電源を採用
- ・ DC6V~24V の電源に対応
- ・ 小スペースに簡単に設置・取付

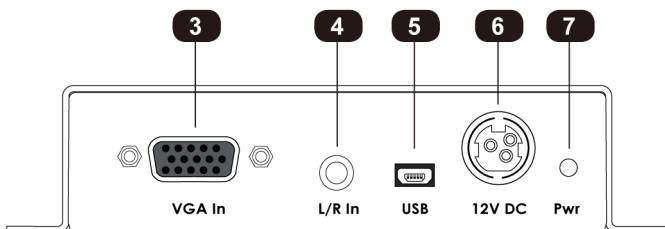
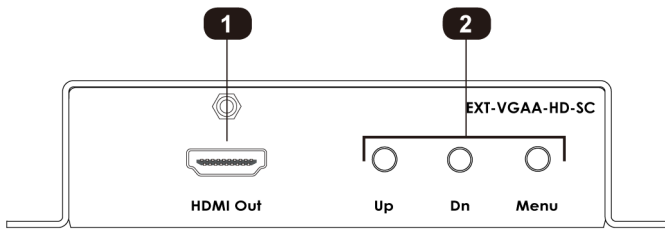
■梱包内容の確認

万が一足りないものがありましたら、購入された販売店までご連絡ください。

- ・ EXT-VGAA-HD-SC 本体 × 1
- ・ VGA ケーブル (オス-オス、2m) × 1
- ・ 3.5mm ステレオミニケーブル (2m) × 1
- ・ 12V ロック式電源アダプター × 1



◆各部の名称



■接続方法

●映像

- ① 付属のVGAケーブルを使用して、本機の「VGA In」入力端子に映像ソース機器（例：PC）を接続します。
- ② HDMIケーブルを使用して、「HDMI Out」端子にHD表示機器を接続します。

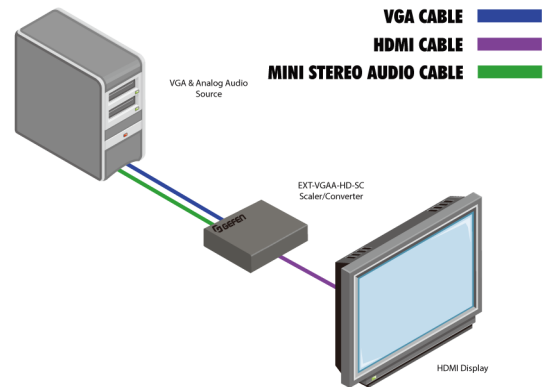
●音声

- ③ 付属の3.5mmステレオミニケーブルを使用して、本機の「L/R In」入力端子に音声ソース機器を接続します。
- ※ VGA信号が入力されていない場合、この機能は無効です。

●電源

- ④ 付属の電源コードを使用して、本機の電源端子にコンセントを接続します。

■接続例



① HDMI Out : HDMI 出力端子	HDMIケーブルを使用して、HD表示機器に接続します。
② Up、Dn、Menu	オンスクリーンメニューシステムの操作に使用する操作ボタンです。詳しくは5ページをご参照下さい。
③ VGA In : VGA 入力端子	付属のVGAケーブルを使用して、ソース機器（例：PC）に接続します。
④ L/R In : オーディオ入力端子	付属の3.5mmステレオミニケーブルを使用して、音声ソース機器に接続します。
⑤ USB : Mini-USB 端子	Syner-G Software Suite を操作する時に使用します。
⑥ 12V DC : 電源端子	付属のDC12V電源コードを使用して、コンセントに接続します。
⑦ Pwr : 電源インジケータ	正常に動作している時、LEDインジケータは青く点灯します。

◆基本操作

■メニューシステム

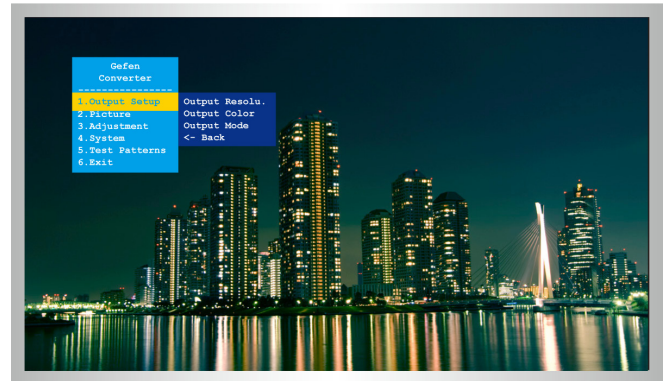
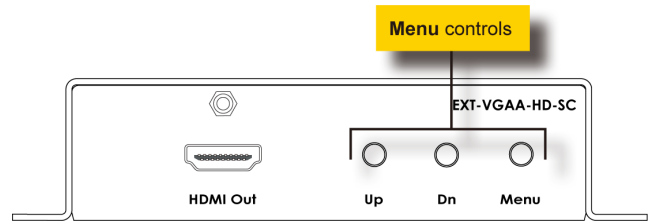
●メニューシステムの表示方法

本機にはメニューシステムが内蔵されており、全てのビデオ機能はメニューシステムから管理 / 操作が可能です。

① フロントパネルの **Menu** ボタンを押して、メニューシステムを表示します。

② メニューシステムは画面の左上角に表示されます。

OSD の表示時間で設定された時間内にメニューシステムを操作しないと、メニューシステムは自動的に表示されなくなります。OSD 表示時間の初期設定は 5 秒間です。詳しくは 14 ページの「OSD の表示時間」をご参照下さい。

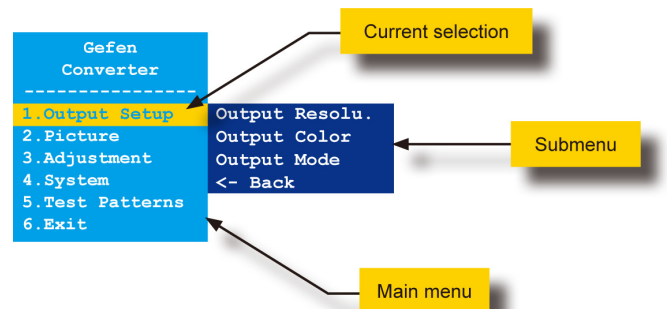


●メニューシステムの操作方法

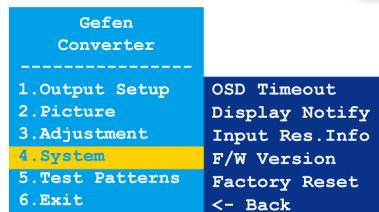
① メインメニューは **Output Setup**、**Picture**、**Adjustment**、**System**、**Test Patterns** と **Exit** の 6 つのメニューによって構成されています。

② メインメニューで選択中の項目は常に黄色にハイライトされています。

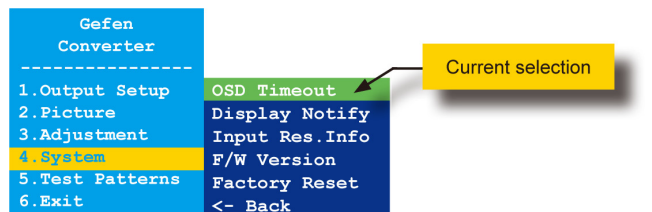
③ **Exit** を除く全ての項目にサブメニューがあります。メインメニューを選択すると、サブメニューは自動的に表示されます。



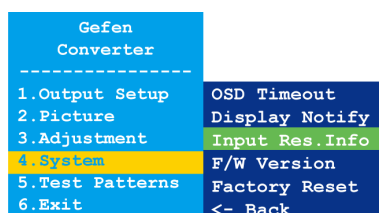
④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、メインメニューから選択する項目をハイライトします。例えば、**Dn** ボタンを 3 回押すと、**System** メニューとそのサブメニューがハイライトされます。



⑤ ハイライトされているメインメニューのサブメニューにアクセスするには、再度 **Menu** ボタンを押します。サブメニューが有効になると、選択されている機能は緑色にハイライトされます。



⑥ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、サブメニュー中のオプションを選択します。



- ⑦ ハイライトされているサブメニュー項目を選択して、**Menu** ボタンを押します。例えば **Input Res. Info** オプションがハイライトされている時に **Menu** ボタンを押すと、メニューシステムは非表示になり、以下のように表示されます。

Input Res. Info ◀ [1600x1200p60] ▶

- ⑧ **Menu** ボタンを押して、メニューシステムを終了します。

Gefen Converter	
1. Output Setup	OSD Timeout
2. Picture	Display Notify
3. Adjustment	Input Res. Info
4. System	F/W Version
5. Test Patterns	Factory Reset
6. Exit	<- Back

- ⑨ サブメニューまたはメインメニューを終了するには、**Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションをハイライトします。

Gefen Converter	
1. Output Setup	OSD Timeout
2. Picture	Display Notify
3. Adjustment	Input Res. Info
4. System	F/W Version
5. Test Patterns	Factory Reset
6. Exit	<- Back

- ⑩ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

Gefen Converter	
1. Output Setup	OSD Timeout
2. Picture	Display Notify
3. Adjustment	Input Res. Info
4. System	F/W Version
5. Test Patterns	Factory Reset
6. Exit	<- Back

- ⑪ メニューシステムを終了するには、**Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションをハイライトします。

Gefen Converter	
1. Output Setup	
2. Picture	
3. Adjustment	
4. System	
5. Test Patterns	
6. Exit	

- ⑫ **Menu** ボタンを押して、**Exit** オプションを選択します。

- ⑬ メニューシステムは表示されなくなります。再度メニューシステムを表示するには、**Menu** ボタンを押します。



初期設定でメニューシステムは、操作しない状態が5秒以上続くと自動的に表示されなくなります。手動でメニューシステムを終了するには、タイムアウトになる前に「Exit」オプションをハイライトし、「Menu」ボタンを押します。詳しくは14ページの「OSDの表示時間」をご参照下さい。

■出力解像度 (Output Resolution)



出力解像度の設定変更前には、接続している表示機器が、選択したい出力解像度に対応していることを確認して下さい。対応していない解像度を選択すると、本体のリセットが必要です。リセット方法について、詳しくは 16 ページの「DIP スイッチの設定」をご参照下さい。

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Menu** ボタンを押して、**Output Setup** サブメニューにアクセスします。**Output Resolu.** オプションはハイライトされます。
- ③ **Menu** ボタンを押して、**Output Resolu.** オプションを選択します。-----
- ④ **Output Resolu.** セレクションボックスが表示されます。

Gefen Converter	

1. Output Setup	Output Resolu.
2. Picture	Output Color
3. Adjustment	Output Mode
4. System	<- Back
5. Test Patterns	
6. Exit	

Output Resolu. ◀ Auto-Detect ▶

- ⑤ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、解像度を選択します。本機がサポートする出力解像度については 31 ページの「メニューシステムの概要」をご参照下さい。
- ⑥ 出力解像度を選択した後に **Menu** ボタンを押して、解像度の変更を有効にします。
- ⑦ 変更後、現在の入力と出力解像度は **Output Resolu.** セレクションボックス上部に表示されます。

Input	1600x1200p60
Output	640x480p60



入出力解像度の情報ダイアログは「表示の通知」がオンに設定されている場合のみ表示されます。詳しくは 14 ページの「表示の通知」をご参照下さい。

- ⑧ 数秒後、入出力解像度の情報ダイアログは表示されなくなります。
- ⑨ **Output Resolu.** ダイアログはそのまま表示されます。

Output Resolu. ◀ 640x480p60 ▶

Gefen Converter	

1. Output Setup	Output Resolu.
2. Picture	Output Color
3. Adjustment	Output Mode
4. System	<- Back
5. Test Patterns	
6. Exit	

- ⑩ **Menu** ボタンを押して、**Output Resolu.** サブメニューを終了します。-----
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押します。
- ⑬ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑭ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

「Bypass」は、スケーリング処理を行わず、入力解像度がそのまま出力されます。「Auto-Detect」は、接続されている表示機器に最適な解像度を読み取り出力されます。

■出力のカラースペース (Output Color)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Menu** ボタンを押して、**Output Setup** サブメニューにアクセスします。**Output Resolu.** オプションはハイライトされます。
- ③ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Output Color** オプションをハイライトします。-----
- ④ **Menu** ボタンを押して、**Output Color** オプションを選択します。
- ⑤ **Output Color** セレクションボックスが表示されます。

Output Color ◀ RGB ▶

Gefen Converter	

1. Output Setup	Output Resolu.
2. Picture	Output Color
3. Adjustment	Output Mode
4. System	<- Back
5. Test Patterns	
6. Exit	

- ⑥ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、カラースペースを選択します。
- ⑦ カラースペースを選択した後に **Menu** ボタンを押して変更を有効にします。
- ⑧ 変更後、現在の入力と出力解像度は **Output Color** セレクションボックス上部に表示されます。

Input	1600x1200p60
Output	640x480p60



入出力解像度の情報ダイアログは「表示の通知」がオンに設定されている場合のみ表示されます。詳しくは 14 ページの「表示の通知」をご参照下さい。

- ⑨ **Menu** ボタンを押して、**Output Setup** サブメニューを終了します。-----
- ⑩ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑪ **Menu** ボタンを押して、**Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑬ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

Gefen Converter	

1. Output Setup	Output Resolu.
2. Picture	Output Color
3. Adjustment	Output Mode
4. System	<- Back
5. Test Patterns	
6. Exit	

■出力モード (Output Mode)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Menu** ボタンを押して、**Output Setup** サブメニューにアクセスします。**Output Resolu.** オプションはハイライトされます。
- ③ **Up** または **Dn** ボタンで、**Output Mode** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Menu** ボタンを押して、**Output Mode** オプションを選択します。
- ⑤ **Output Mode** セレクションボックスが表示されます。

Output Mode ◀ **Auto-Detect** ▶

- ⑥ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、出力モード (**Auto Detect**、**HDMI** または **DVI**) を選択します。
- ⑦ 出力モードを選択後に **Menu** ボタンを押して変更を有効にします。
- ⑧ 出力モードの変更後、現在の出力モードは **Output Mode** セレクションボックス上部に表示されます。

Input 1600x1200p60
Output 640x480p60

i 入出力解像度の情報ダイアログは「表示の通知」がオンに設定されている場合のみ表示されます。詳しくは 14 ページの「表示の通知」をご参照下さい。

- ⑨ **Menu** ボタンを押して、**Output Setup** サブメニューを終了します。.....
- ⑩ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑪ **Menu** ボタンを押し、**Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

Gefen Converter	

1. Output Setup	Output Resolu.
2. Picture	Output Color
3. Adjustment	Output Mode
4. System	<- Back
5. Test Patterns	
6. Exit	

Gefen Converter	

1. Output Setup	Output Resolu.
2. Picture	Output Color
3. Adjustment	Output Mode
4. System	<- Back
5. Test Patterns	
6. Exit	

■コントラスト (Contrast)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Picture** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Picture** のサブメニューにアクセスし、**Contrast** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Menu** ボタンを押して、**Contrast** オプションを選択します。
- ⑤ **Contrast** セレクションボックスが表示されます。

Contrast 50
◀ [Progress Bar] ▶

- ⑥ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、コントラストレベルを設定します。
- ⑦ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**Picture** のサブメニューを終了します。
- ⑧ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑨ **Menu** ボタンを押します。
- ⑩ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑪ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

Gefen Converter	

1. Output Setup	Contrast
2. Picture	Brightness
3. Adjustment	Saturation
4. System	Hue
5. Test Patterns	Color Range
6. Exit	Color Temp.
	Color Balance
	Edge Enhance
	Sharpness
	<- Back

■輝度 (Brightness)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Picture** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Picture** のサブメニューにアクセスし、**Brightness** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Brightness** オプションをハイライトします
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**Brightness** オプションを選択します。
- ⑥ **Brightness** セレクションボックスが表示されます。

Brightness 50
◀ [Progress Bar] ▶

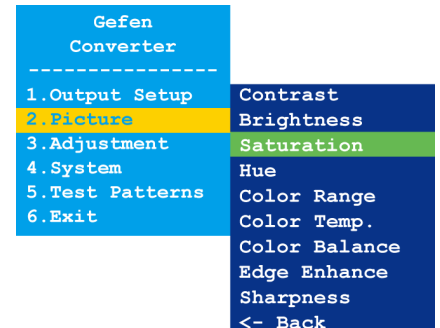
- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、輝度のレベルを設定します。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**Picture** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押し、**Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑪ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

Gefen Converter	

1. Output Setup	Contrast
2. Picture	Brightness
3. Adjustment	Saturation
4. System	Hue
5. Test Patterns	Color Range
6. Exit	Color Temp.
	Color Balance
	Edge Enhance
	Sharpness
	<- Back

■サチュレーション (Saturation)

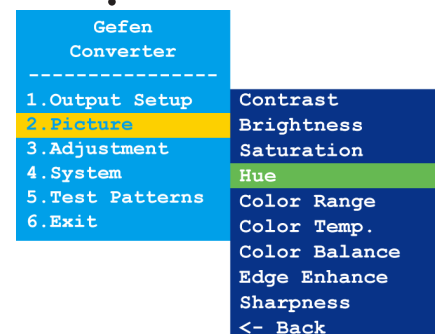
- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Picture** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Picture** のサブメニューにアクセスし、**Contrast** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンで **Saturation** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して **Saturation** オプションを選択します。
- ⑥ **Saturation** セレクションボックスが表示されます。



- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用してサチュレーションのレベルを設定します。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して実行された変更を有効にし、**Picture** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■色合い (Hue)

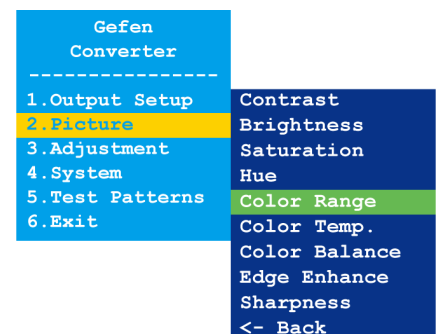
- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Picture** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Picture** のサブメニューにアクセスし、**Contrast** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Hue** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して **Hue** オプションを選択します。
- ⑥ **Hue** セレクションボックスが表示されます。



- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、色合いを設定します。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**Picture** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■カラーレンジ (Color Range)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Picture** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Picture** のサブメニューにアクセスし、**Contrast** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンで **Color Range** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**Color Range** オプションを選択します。
- ⑥ **Color Range** セレクションボックスが表示されます。



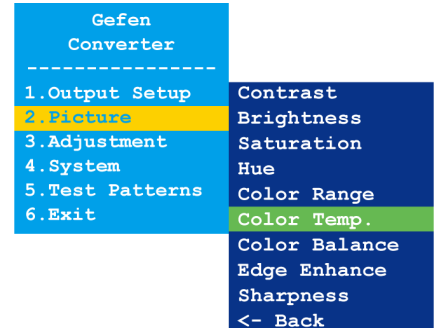
- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、カラーレンジを設定します (**Limited** または **Full**)。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし **Picture** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■色温度 (Color Temperature)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Picture** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Picture** のサブメニューにアクセスし、**Contrast** オプションをハイライトします。……………
- ④ **Up** または **Dn** ボタンで **Color Temp.** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して **Color Temp.** オプションを選択します。
- ⑥ **Color Temp.** セレクションボックスが表示されます。

Color Temp. [Neutral]

- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、カラーレンジを設定します (Neutral, Cool または Warm)。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし **Picture** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。



■カラーバランス (Color Balance)

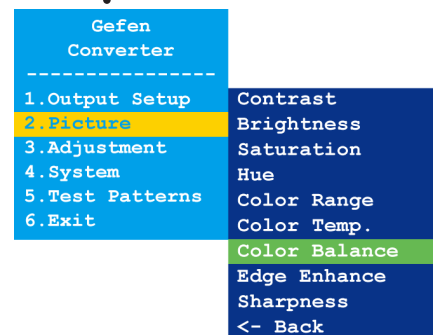
- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Picture** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Picture** のサブメニューにアクセスし、**Contrast** オプションをハイライトします。……………
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Color Balance** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**Color Balance** オプションを選択します。
- ⑥ **Color Balance** セレクションボックスが表示されます。

Color Balance [Red Ch. 50]

- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、色のチャンネルを切り替えます (Red Ch., Blue Ch. と Blue Ch.)。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、調整する色のチャンネルを選択します。

Color Balance [Blue Ch. 50]

- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、カラーバランスを設定します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし **Picture** のサブメニューを終了します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して **<- Back** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押します。
- ⑬ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑭ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

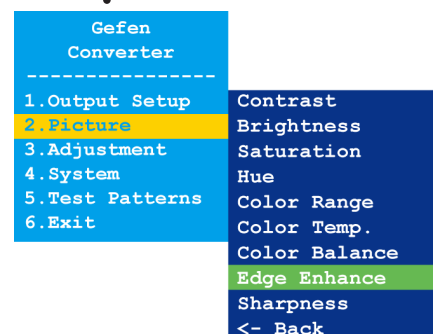


■エッジエンハンス (Edge Enhance)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Picture** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Picture** のサブメニューにアクセスし、**Contrast** オプションをハイライトします。……………
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Edge Enhance** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**Edge Enhance** オプションを選択します。
- ⑥ **Edge Enhance** セレクションボックスが表示されます。

Edge Enhance [User]

- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、カラーレンジを設定します (**User**, **Off**, **Mid** または **Max**)。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**Picture** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して **<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押して、**Up** または **Dn** ボタンを使用して **Exit** オプションを選択します。
- ⑪ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。



■シャープネス (Sharpness)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Picture** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Picture** のサブメニューにアクセスし、**Contrast** オプションをハイライトします。
- ④ **Up** または **Dn** ボタンで **Sharpness** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**Sharpness** オプションを選択します。
- ⑥ **Sharpness** セレクションボックスが表示されます。

Sharpness 0

Gefen Converter	
1. Output Setup	Contrast
2. Picture	Brightness
3. Adjustment	Saturation
4. System	Hue
5. Test Patterns	Color Range
6. Exit	Color Temp.
	Color Balance
	Edge Enhance
	Sharpness
	<- Back

- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、シャープネスレベルを設定します。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし **Picture** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■アンダースキャン / オーバースキャン (Under/Over Scan)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Adjustment** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Adjustment** のサブメニューにアクセスし、**Under/Over Scan** オプションをハイライトします。
- ④ **Menu** ボタンを押して **Under/Over Scan** オプションを選択します。
- ⑤ **Under/Over Scan** セレクションボックスが表示されます。

Under/Over Scan Off

Gefen Converter	
1. Output Setup	Under/Over Scan
2. Picture	Aspect Ratio
3. Adjustment	H-Mirror
4. System	V-Mirror
5. Test Patterns	H-Shift
6. Exit	V-Shift
	Phase
	<- Back

- ⑥ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、オーバースキャンまたはアンダースキャンの値を設定します。
- ⑦ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**Adjustment** のサブメニューを終了します。
- ⑧ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑨ **Menu** ボタンを押します。
- ⑩ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑪ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■アスペクト比 (Aspect Ratio)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Adjustment** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Adjustment** のサブメニューにアクセスし、**Under/Over Scan** オプションをハイライトします。
- ④ **Menu** ボタンを押して、**Under/Over Scan** オプションを選択します。
- ⑤ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Aspect Ratio** オプションをハイライトします。
- ⑥ **Aspect Ratio** セレクションボックスが表示されます。

Aspect Ratio ◀ Source ▶

Gefen Converter	
1. Output Setup	Under/Over Scan
2. Picture	Aspect Ratio
3. Adjustment	H-Mirror
4. System	V-Mirror
5. Test Patterns	H-Shift
6. Exit	V-Shift
	Phase
	<- Back

- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、アスペクト比レベルを設定します (**Source**、**16:9**、**4:3** または **Stretch**)。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし **Adjustment** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■水平反転 (H-Mirror)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Adjustment** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して、**Adjustment** のサブメニューにアクセスします。**Under/Over Scan** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**H-Mirror** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**H-Mirror** オプションを選択します。
- ⑥ **H-Mirror** セレクションボックスが表示されます。

Gefen Converter	
1. Output Setup	Under/Over Scan
2. Picture	Aspect Ratio
3. Adjustment	H-Mirror
4. System	V-Mirror
5. Test Patterns	H-Shift
6. Exit	V-Shift
	Phase
	<- Back

H-Mirror ◀ Off ▶

- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、水平反転を実行します (**On** または **Off**)。 **On** に設定すると、映像は水平に反転されます。

H-Mirror ◀ Off ▶

H-Mirror ◀ On ▶



- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**Adjustment** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■垂直反転 (V-Mirror)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Adjustment** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して、**Adjustment** のサブメニューにアクセスします。**Under/Over Scan** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して **V-Mirror** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**V-Mirror** オプションを選択します。
- ⑥ **V-Mirror** セレクションボックスが表示されます。

Gefen Converter	
1. Output Setup	Under/Over Scan
2. Picture	Aspect Ratio
3. Adjustment	H-Mirror
4. System	V-Mirror
5. Test Patterns	H-Shift
6. Exit	V-Shift
	Phase
	<- Back

V-Mirror ◀ Off ▶

- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、水平反転を実行します (**On** または **Off**)。 **On** に設定すると、映像は垂直に反転されます。

V-Mirror ◀ Off ▶

V-Mirror ◀ On ▶



- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**Adjustment** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して **<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■水平位置調整 (H-Shift)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと **Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Adjustment** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して、**Adjustment** のサブメニューにアクセスします。 **Under/Over Scan** オプションをハイライトします。-----
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**H-Shift** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**H-Shift** オプションを選択します。
- ⑥ **H-Shift** セレクションボックスが表示されます。

Gefen Converter	
1. Output Setup	Under/Over Scan
2. Picture	Aspect Ratio
3. Adjustment	H-Mirror
4. System	V-Mirror
5. Test Patterns	H-Shift
6. Exit	V-Shift
	Phase
	<- Back

H-Shift Off



- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、画面の位置を左右に移動します (**Up** →右、**Dn** →左)。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし **Adjustment** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■垂直位置調整 (V-Shift)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンで **Adjustment** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Adjustment** のサブメニューにアクセスします。 **Under/Over Scan** オプションをハイライトします。-----
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**V-Shift** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**V-Shift** オプションを選択します。
- ⑥ **V-Shift** セレクションボックスが表示されます。

Gefen Converter	
1. Output Setup	Under/Over Scan
2. Picture	Aspect Ratio
3. Adjustment	H-Mirror
4. System	V-Mirror
5. Test Patterns	H-Shift
6. Exit	V-Shift
	Phase
	<- Back

V-Shift Off



- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、画面の位置を左右に移動します (**Up** →上、**Dn** →下)。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**Adjustment** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■位相 (Phase)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと **Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンで **Adjustment** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Adjustment** のサブメニューにアクセスします。 **Under/Over Scan** オプションをハイライトします。-----
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Phase** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**Phase** オプションを選択します。
- ⑥ **Phase** セレクションボックスが表示されます。

Gefen Converter	
1. Output Setup	Under/Over Scan
2. Picture	Aspect Ratio
3. Adjustment	H-Mirror
4. System	V-Mirror
5. Test Patterns	H-Shift
6. Exit	V-Shift
	Phase
	<- Back

Phase Auto

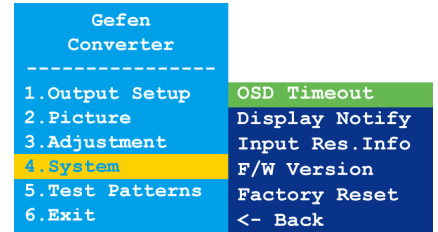


- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、位相を調整します。
- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし **Adjustment** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押して、**Up** または **Dn** ボタンを使用して **Exit** オプションを選択します。
- ⑪ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■ OSD の表示時間 (OSD Timeout)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して **System** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **System** のサブメニューにアクセスし、**OSD Timeout** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Menu** ボタンを押して、**OSD Timeout** オプションを選択します。
- ⑤ **OSD Timeout** セレクションボックスが表示されます。

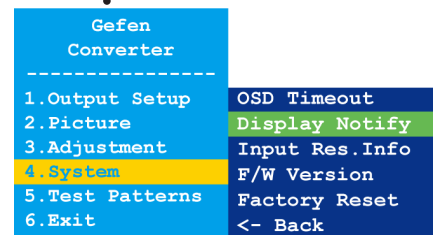
OSD Timeout	◀ 5sec ▶
--------------------	--------------
- ⑥ **Up** または **Dn** ボタンを使用して OSD の表示時間を設定します (**Off**, 5~60 秒)。デフォルトは 5 秒です。
- ⑦ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**System** のサブメニューを終了します。
- ⑧ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑨ **Menu** ボタンを押します。
- ⑩ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑪ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。



■ 表示の通知 (Display Notify)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと **Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して **System** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **System** のサブメニューにアクセスし、**OSD Timeout** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Display Notify** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**Display Notify** オプションを選択します。
- ⑥ **Display Notify** セレクションボックスが表示されます。

Display Notify	◀ On ▶
-----------------------	------------
- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、On または Off に切り替えます。**Display Notify** をオンに設定すると、ソースまたは表示機器との接続が一時的に切断された時に、入出力解像度の情報ダイアログが表示されます。



Input	1600x1200p60
Output	640x480p60

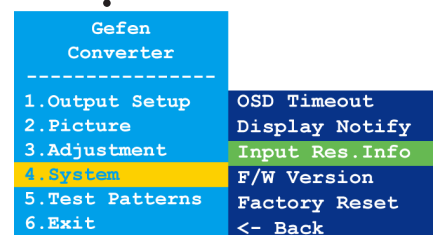
また、下記操作を行った場合に出力解像度の情報ダイアログは表示されます。即ち、出力解像度 (7 ページ)、出力のカラースペース (7 ページ) または出力モード (8 ページ) です。**Display Notify** をオフに設定すると、出力解像度の情報ダイアログは表示されません。

- ⑧ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**System** のサブメニューを終了します。
- ⑨ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押します。
- ⑪ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑫ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。

■ 入力解像度の情報 (Input Res. Info)

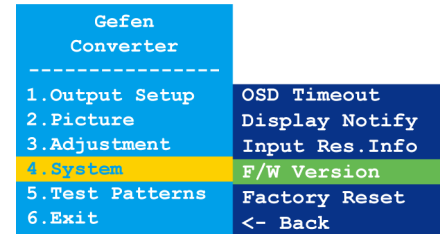
- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**System** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **System** のサブメニューにアクセスし、**OSD Timeout** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Input Res. Info** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**Input Res. Info** オプションを選択します。
- ⑥ **Input Res. Info** セレクションボックスが表示されます。

Input Res. Info	◀ 1600x1200p60 ▶
------------------------	----------------------
- ⑦ **Menu** ボタンを押して、実行された変更を有効にし、**System** のサブメニューを終了します。
- ⑧ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑨ **Menu** ボタンを押します。
- ⑩ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
- ⑪ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。



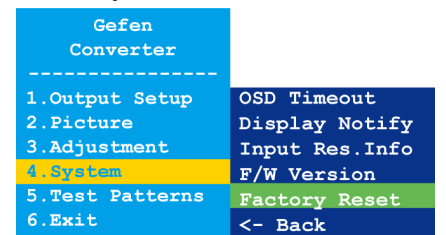
■ファームウェアのバージョン情報 (F/W Version)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**System** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **System** のサブメニューにアクセスし、**OSD Timeout** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**F/W Version** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、**F/W Version** オプションを選択します。
- ⑥ **F/W Version** セレクションボックスに現在のファームウェアに関する情報が表示されます。
F/W Version ◀ V1.012 ▶
- ⑦ **Menu** ボタンを押して、**System** のサブメニューを終了します。
- ⑧ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
- ⑨ **Menu** ボタンを押して、**Up** または **Dn** ボタンを使用して **Exit** オプションを選択します。
- ⑩ **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。



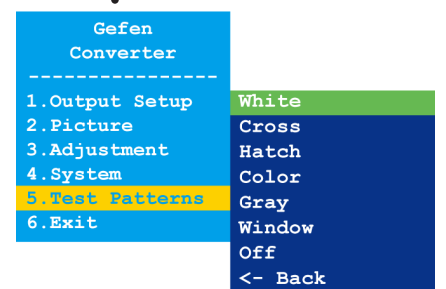
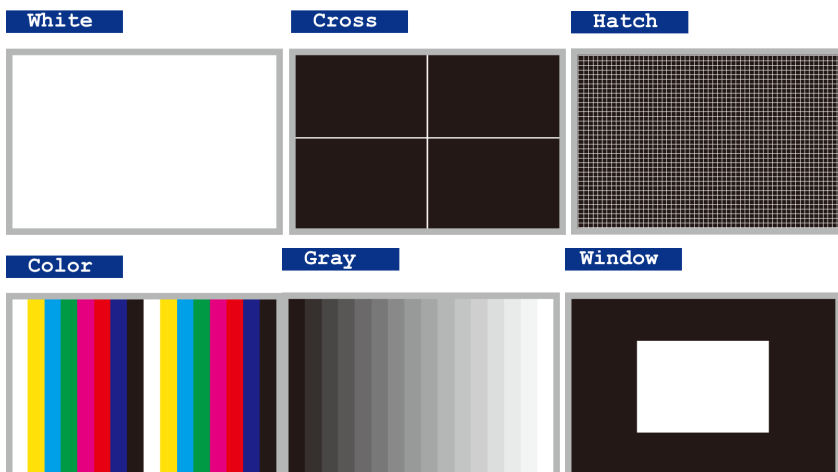
■ファクトリーリセット (Factory Reset)

- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して **System** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **System** のサブメニューにアクセスし、**OSD Timeout** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して **Factory Reset** オプションをハイライトします。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して **Factory Reset** オプションを選択します。
- ⑥ **Factory Reset** セレクションボックスが表示されます。
Factory Reset ◀ No ▶
- ⑦ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Factory Reset** オプションをハイライトします。 **Up** または **Dn** ボタンを使用して、Yes または No に切り替えます。
 ⇒ **Yes** を選択すると、本機は工場出荷時のデフォルト設定にリセットされ、その後自動的に再起動します。
 ⇒ **No** を選択すると、**System** のサブメニューに戻ります。
 - a. **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**<- Back** オプションを選択します。
 - b. **Menu** ボタンを押します。
 - c. **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Exit** オプションを選択します。
 - d. **Menu** ボタンを押して、メインメニューを終了します。



■テストパターン (Test Patterns)

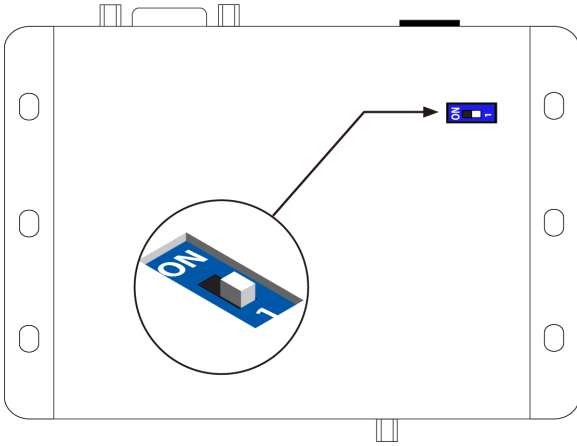
- ① フロントパネルの **Menu** ボタンを押すと、**Output Setup** オプションがハイライトされます。
- ② **Up** または **Dn** ボタンを使用して、**Test Patterns** オプションをハイライトします。
- ③ **Menu** ボタンを押して **Test Patterns** のサブメニューにアクセスし、**White** オプションをハイライトします。.....
- ④ **Up** または **Dn** ボタンを使用して、テストパターンを切り替えます。
- ⑤ **Menu** ボタンを押して、テストパターンを選択します。





- ⑥ **Menu** ボタンを押して、**Test Patterns** のサブメニューを終了し、異なるテストパターンを選択します。
- ⑦ テストパターンを終了させ、ソース映像を表示するには、**Test Patterns** サブメニューをオフに設定します。

■ DIP スイッチの設定

本体背面には DIP スイッチを装備しています。シールを剥がすと、DIP スイッチバンクを確認できます。



デフォルトで、DIP スイッチは OFF (1) ポジションに設定されています。通常の操作では、DIP スイッチを OFF (1) ポジションに設定してください。

DIP スイッチ	説明	
1	ファクトリーリセット	
	DIP スイッチを ON ポジションに切り替え、その後 OFF (1) ポジションに戻します。	
	通常の操作	
	DIP スイッチを OFF (1) ポジションに設定します。	

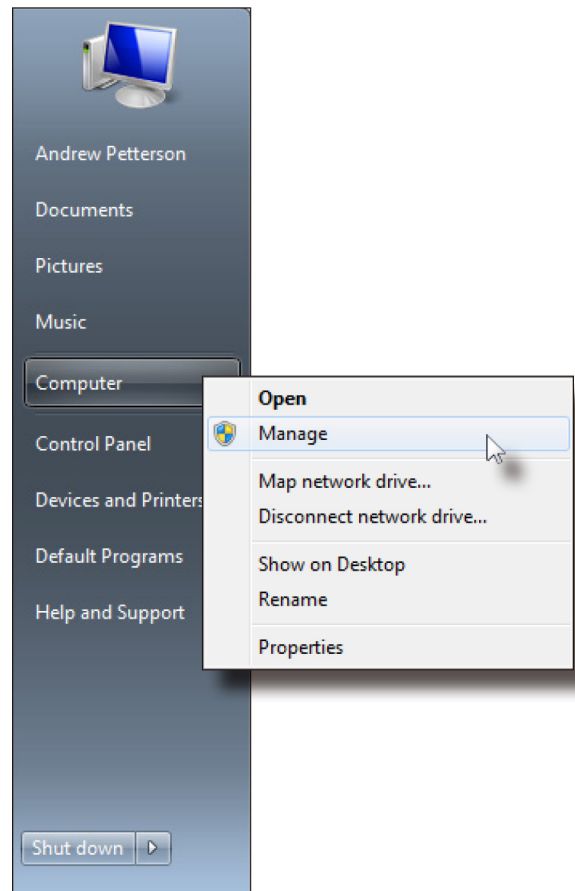
◆ 高度な操作

■ USB インターフェース

● バーチャル COM ポートのインストール

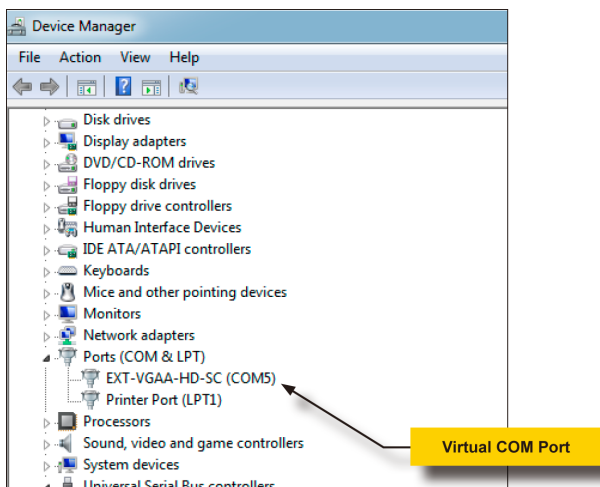
下記コマンドを使用して本機を操作するには、本機に接続されているコンピュータに COM ポートをインストールする必要があります。

- ① Gefen 「Syner-G Software Suite」 をインストールします。このソフトウェアは Gefen ホームページ (**Support > Downloads**) からダウンロード可能です。
- ② Mini-USB-to-USB ケーブル (別売) を使用して、本機の **USB** ポートにホストコンピュータの USB ポートに接続します。
- ③ Windows Desktop の「スタート」ボタンをクリックします。「コンピューター」を選択し、「管理」を右クリックします。



- ④ 「コンピューターの管理」ウィンドウが開かれます。
- ⑤ 左側のウィンドウの「システムツール」の下にある「デバイスマネージャー」をクリックします。

- ⑥ 右側のウィンドウの「ポート」(COM & LPT) にデバイス「EXT-VGAA-HD-SC」とその COM ポートが記載されています。ターミナルプログラム (Hyperterminal 等) の設定を行う際にこの COM ポートを使用します。



ターミナルプログラムに下記設定を行います。

説明	設定
ボーレート	19200
データビット	8
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし

■コマンド

コマンド	説明
#factory_reset	ファクトリデフォルト設定にリセットします。
#fw_upgrade	ファームウェアの更新を実行します。
#get_aspect_ratio	現在のアスペクト比の設定値を表示します。
#get_brightness	現在の輝度の設定値を表示します。
#get_color_balance	特定の色チャンネルの設定値を表示します。
#get_color_range	現在のカラーレンジの設定値を表示します。
#get_color_temp	現在の色温度の設定値を表示します。
#get_contrast	現在のコントラストの設定値を表示します。
#get_display_notify	現在の表示の通知の設定を表示します。
#get_edge_enhance	現在のエッジエンハンスの設定値を表示します。
#get_firmware_version	ファームウェアのバージョン情報を表示します。
#get_horizontal_mirror	水平反転の設定を表示します。
#get_horizontal_shift	水平位置調整の設定値を表示します。
#get_hue	色合いの設定値を表示します。
#get_input_resolution	入力解像度の設定値を表示します。
#get_osd_timeout	OSD の表示時間の設定値を表示します。
#get_output_color	出力のカラースペースの設定値を表示します。
#get_output_mode	出力モードを表示します。
#get_output_res	出力解像度を表示します。
#get_phase	位相の設定値を表示します。
#get_picture_settings	映像の設定ステータスを表示します。
#get_saturation	サチュレーションの設定値を表示します。
#get_sharpness	シャープネスの設定値を表示します。
#get_test_Patterns	アクティブになっているテストパターンを表示します。
#get_timing_preset	プリセットのタイミングを表示します。
#get_uo_scan	アンダースキャン / オーバースキャンの設定値を表示します。
#get_vertical_mirror	垂直反転の設定を表示します。
#get_vertical_shift	垂直位置調整の設定値を表示します。
#get_video_output	映像出力の設定を表示します。
#get_video_settings	映像の設定を表示します。
#help	有効なコマンドリストを表示します。
#reboot	本体を再起動します。
#set_aspect_ratio	アスペクト比を設定します。

コマンド	説明
#set_brightness	輝度を設定します。
#set_color_balance	カラーバランスを設定します。
#set_color_range	出力の色範囲を設定します。
#set_color_temp	色温度を設定します。
#set_contrast	コントラストを設定します。
#set_display_notify	表示の通知を有効 / 無効にします。
#set_edge_enhance	エッジエンハンスを設定します。
#set_horizontal_mirror	水平反転を設定します。
#set_horizontal_shift	水平位置調整を設定します。
#set_horz_active	水平アクティブを設定します。
#set_horz_back_porch	水平バックポーチを設定します。
#set_horz_front_porch	水平フロントポーチを設定します。
#set_horz_scan_rate	水平スキャンレートを設定します。
#set_horz_sync_polarity	水平同期極性を設定します。
#set_horz_sync_width	水平同期幅を設定します。
#set_horz_total	全水平ピクセルを設定します。
#set_hue	画像の色合いを設定します。
#set_osd_timeout	OSD の表示時間を設定します。
#set_output_color	出力のカラースペースを設定します。
#set_output_mode	出力モードを設定します。
#set_output_res	出力解像度を設定します。
#set_phase	位相を調節します。
#set_pixel_clock	ピクセルクロックを設定します。
#set_saturation	サチュレーションを設定します。
#set_sharpness	シャープネスを設定します。
#set_test_Patterns	テストパターンを設定します。
#set_uo_scan	アンダースキャン / オーバースキャンを設定します。
#set_vert_active	垂直アクティブピクセルを設定します。
#set_vert_back_porch	垂直バックポーチを設定します。
#set_vert_front_porch	垂直フロントポーチを設定します。
#set_vert_refresh_rate	垂直リフレッシュレートを設定します。
#set_vert_sync_polarity	垂直同期極性を設定します。
#set_vert_sync_width	垂直同期幅を設定します。
#set_vert_total	全垂直ピクセルを設定します。
#set_vertical_mirror	垂直反転を設定します。
#set_vertical_shift	垂直位置調整を設定します。

●プリセット値の使用

本機は入力されたコマンドに応じて、コマンドやパラメーターの機能を実行します。プリセット値をパラメーターとして使用するコマンドもあります。プリセット値を指定する際に、戻りのプリセット値は常に指定された値よりも 1 つ大きくなります。

例えば、[#get_timing_preset] コマンドは 1 つのプリセット値 (param1) を受け入れます。パラメーター「param1」の範囲は 0 ~ 5 です。

```
#get_timing_preset [param1]
```

param1 = 2 に設定すると、戻り値は 3 となります。

```
#get_timing_preset 2
Preset 3
Hor Scan = 45.0
Hor Active = 1280
Hor Ft Porch = 110
Hor Sync W = 40
Hor Bk Porch = 220
Hor Total = 1650
Hor Polarity = +
```

```
Pixel Clk = 74.25
```

```
Ver Refresh = 60.0
Ver Active = 720
Ver Ft Porch = 5
Ver Sync W = 5
Ver Bk Porch = 20
Ver Total = 750
Ver Polarity = +
```

● #factory_reset

本体を工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。

構文.....#factory_reset
 パラメーターなし
 構文例.....#factory_reset
 RESET TO FACTORY DEFAULTS
 関連コマンド#reboot

● #fw_upgrade

ファームウェアの更新を行います。ファームウェアの更新は Gefen「Syner-G」ソフトウェア経由で実行することをお勧めします。

構文.....#fw_upgrade
 パラメーターなし
 構文例.....#fw_upgrade
 Waiting for firmware file to be received...
 関連コマンド#get_firmware_version

● #get_aspect_ratio

アスペクト比の設定を表示します。

構文.....#get_aspect_ratio
 パラメーターなし
 構文例.....#get_aspect_ratio
 ASPECT RATIO IS Source
 関連コマンド#get_video_settings
 #set_aspect_ratio

● #get_brightness

輝度の設定を表示します。

構文.....#get_brightness
 パラメーターなし
 構文例.....#get_brightness
 PICTURE BRIGHTNESS IS 52
 関連コマンド#set_brightness

● #get_color_balance

特定の色チャンネルのカラーバランス設定を表示します。

構文.....#get_color_balance param1
 パラメーターparam1 : 色チャンネル [0 ... 2]

param1	説明
0	赤チャンネル
1	緑チャンネル
2	青チャンネル

構文例.....#get_color_balance 1
 PICTURE COLOR BALANCE Green Channel IS 50
 関連コマンド#set_color_balance

● #get_color_range

カラーレンジの設定を表示します。

構文.....#get_color_range
 パラメーターなし
 構文例.....#get_color_range
 PICTURE COLOR RANGE IS Limited
 関連コマンド#set_color_range

● #get_color_temp

色温度の設定を表示します。

構文.....#get_color_temp
 パラメーターなし
 構文例.....#get_color_temp
 PICTURE COLOR TEMPERATURE IS Neutral
 関連コマンド#set_color_temp

● #get_contrast

コントラストの設定を表示します。

構文.....#get_contrast
 パラメーターなし
 構文例.....#get_contrast
 PICTURE CONTRAST IS 68
 関連コマンド#set_contrast

● #get_display_notify

表示の通知の設定を表示します。詳しくは「#set_display_notify」コマンドをご参照下さい。

構文.....#get_display_notify
 パラメーターなし
 構文例.....#get_display_notify
 DISPLAY NOTIFICATIONS IS On
 関連コマンド#set_display_notify

● #get_edge_enhance

エッジエンハンスの設定を表示します。

構文.....#get_edge_enhance
 パラメーターなし
 構文例.....#get_edge_enhance
 PICTURE EDGE ENHANCEMENT IS Off
 関連コマンド#set_edge_enhance

● #get_firmware_version

ファームウェアのバージョン情報を表示します。

構文.....#get_firmware_version
 パラメーターなし
 構文例.....#get_firmware_version
 FIRMWARE VERSION IS V1.012
 関連コマンド#fw_upgrade

● #get_horizontal_mirror

水平反転の設定を表示します。

構文.....#get_horizontal_mirror
 パラメーターなし
 構文例.....#get_horizontal_mirror
 HORIZONTAL MIRROR IS Off
 関連コマンド.....#get_vertical_mirror
 #set_horizontal_mirror

● #get_horizontal_shift

水平位置調整の設定を表示します。

構文.....#get_horizontal_shift
 パラメーターなし
 構文例.....#get_horizontal_shift
 HORIZONTAL SHIFT IS Off
 関連コマンド.....#set_horizontal_shift

● #get_hue

色合いの設定を表示します。

構文.....#get_hue
 パラメーターなし
 構文例.....#get_hue
 PICTURE HUE IS 50
 関連コマンド.....#get_brightness
 #get_contrast
 #get_saturation
 #set_hue

● #get_input_resolution

入力解像度を表示します。

構文.....#get_input_resolution
 パラメーターなし
 構文例.....#get_input_resolution
 INPUT RESOLUTUION IS 1600x1200p60
 関連コマンド.....#get_picture_settings

● #get_osd_timeout

OSD の表示時間の設定 (単位 : 秒) を表示します。

構文.....#get_osd_timeout
 パラメーターなし
 構文例.....#get_osd_timeout
 OSD TIMEOUT IS 5 SECONDS
 関連コマンド.....#set_osd_timeout

● #get_output_color

出力のカラースペースの設定を表示します。

構文.....#get_output_color
 パラメーターなし
 構文例.....#get_output_color
 OUTOUT COLOR SPACE IS RGB 4:4:4
 関連コマンド.....#get_color_range
 #get_color_temp
 #set_output_color

● #get_output_mode

出力モードを表示します。

構文.....#get_output_mode
 パラメーターなし
 構文例.....#get_output_mode
 OUTPUT MODE IS Detect
 関連コマンド.....#get_output_color
 #set_output_mode

● #get_output_res

出力解像度を表示します。

構文.....#get_output_res
 パラメーターなし
 構文例.....#get_output_res
 OUTPUT RESOLUTION IS 1400x1050 60Hz
 関連コマンド.....#set_output_res

● #get_phase

位相の設定を表示します。

構文.....#get_phase
 パラメーターなし
 構文例.....#get_phase
 PHASE IS 26
 関連コマンド.....#get_video_settings
 #set_phase

● #get_picture_settings

映像の設定ステータスを表示します。このコマンドは下記関連コマンドと同等の機能を実行します。 #get_contrast, #get_brightness, #get_saturation, #get_hue, get_color_range, #get_color_temp, #get_color_balance, #get_edge_enhance, #get_sharpness

構文.....#get_picture_settings
 パラメーターなし
 構文例.....#get_picture_settings
 PICTURE CONTRAST IS 50
 PICTURE BRIGHTNESS IS 50
 PICTURE SATURATION IS 50
 PICTURE HUE IS 50
 PICTURE COLOR RANGE IS Limited
 PICTURE COLOR TEMPERATURE IS Neutral
 PICTURE COLOR BALANCE Red CHANNEL IS 50
 PICTURE COLOR BALANCE Green CHANNEL IS 50
 PICTURE COLOR BALANCE Blue v IS 50
 PICTURE EDGE ENHANCEMENT IS Off
 PICTURE SHARPNESS IS 0
 関連コマンド.....#get_brightness #set_brightness
 #get_contrast #set_contrast
 #get_color_balance #set_color_balance
 #get_color_range #set_color_range
 #get_color_temp #set_color_temp
 #get_edge_enhance #set_edge_enhance
 #get_hue #set_hue
 #get_saturation #set_saturation
 #get_sharpness #set_sharpness

● #get_saturation

サチュレーションの設定を表示します。

構文.....#get_saturation

パラメーターなし

構文例.....#get_saturation

PICTURE SATURATION IS 50

関連コマンド#get_brightness

#get_contrast

#get_color_range

#get_color_temp

#get_edge_enhance

#get_hue

#get_saturation

#get_sharpness

● #get_sharpness

シャープネスの設定を表示します。

構文.....#get_sharpness

パラメーターなし

構文例.....#get_sharpness

PICTURE SHARPNESS IS 0

関連コマンド#get_brightness

#get_contrast

#get_hue

#get_saturation

#get_color_range

#get_color_temp

#get_edge_enhance

● #get_test_Patterns

アクティブになっているテストパターンを表示します。

構文.....#get_test_Patterns

パラメーターなし

構文例.....#get_test_Patterns

TEST PATTERNS IS Off

関連コマンド#set_test_Patterns

● #get_timing_preset

特定のタイミングプリセットを表示します。

構文.....#get_timing_preset

パラメーターparam1 : プリセット [0 ... 5]

構文例.....#get_timing_preset 1

Preset 2

Hor Scan = 45.0

Hor Active = 1280

Hor Ft Porch = 110

Hor Sync W = 40

Hor Bk Porch = 220

Hor Total = 1650

Hor Polarity = +

Pixel Clk = 74.25

Ver Refresh = 60.0

Ver Active = 720

Ver Ft Porch = 5

Ver Sync W = 5

Ver Bk Porch = 20

Ver Total = 750

Ver Polarity = +

関連コマンド#set_horz_scan_rate

#set_horz_active

#set_horz_front_porch

#set_horz_sync_width

#set_horz_back_porch

#set_horz_total

#set_horz_sync_polarity

#set_pixel_clock

#set_vert_refresh_rate

#set_vert_active

#set_vert_front_porch

#set_vert_sync_width

#set_vert_back_porch

#set_vert_total

#set_vert_sync_polarity

● #get_uo_scan

アンダースキャンまたはオーバースキャンの設定を表示します。

構文.....#get_uo_scan

パラメーターなし

構文例.....#get_uo_scan

UNDER/OVER SCAN IS OFF

関連コマンド#set_uo_scan

● #get_vertical_mirror

垂直反転の設定を表示します。

構文.....#get_vertical_mirror

パラメーターなし

構文例.....#get_vertical_mirror

VERTICAL MIRROR IS Off

関連コマンド#get_horizontal_mirror

#set_vertical_mirror

● #get_vertical_shift

垂直位置調整の設定を表示します。

構文.....#get_vertical_shift

パラメーターなし

構文例.....#get_vertical_shift

VERTICAL SHIFT IS OFF

関連コマンド#get_horizontal_shift

#set_vertical_shift

● #get_video_output

映像出力の設定ステータスを表示します。このコマンドは下記コマンドと同等の機能を実行します。即ち、#get_output_res、#get_output_color、and #get_output_mode コマンドです。

構文.....#get_video_output

パラメーターなし

構文例.....#get_video_output
 OUTPUT RESOLUTION IS 1400x1050 60Hz
 OUTPUT COLOR SPACE IS RGB 4:4:4
 OUTPUT MODE IS Auto Detect

関連コマンド.....#get_output_res
 #get_output_color
 #get_output_mode
 #set_output_res
 #set_output_color
 #set_output_mode

● #get_video_settings

映像の設定ステータスを表示します。このコマンドは下記コマンドと同等の機能を実行します。即ち、#get_uo_scan、#get_aspect_ratio、#get_horizontal_mirror、#get_vertical_mirror、#get_horizontal_shift、#get_vertical_shift、and #get_phase コマンドです。

構文.....#get_video_settings

パラメーターなし

構文例.....#get_video_settings
 UNDER/OVER SCAN IS OFF
 ASPECT RATIO IS Source
 HORIZONTAL MIRROR IS Off
 VERTICAL MIRROR IS Off
 HORIZONTAL SHIFT IS OFF
 VERTICAL IS OFF
 PHASE IS AUTO

関連コマンド.....#get_uo_scan
 #get_aspect_ratio
 #get_horizontal_mirror
 #get_horizontal_shift
 #get_phase
 #get_vertical_mirror
 #get_vertical_shift
 #set_aspect_ratio
 #set_horizontal_mirror
 #set_horizontal_shift
 #set_phase
 #set_vertical_mirror
 #set_vertical_shift

● #help

特定のコマンドのヘルプファイルを表示します。コマンドを指定しない場合 (param1)、有効なコマンドリストが表示されます。

構文.....#help [param1]

パラメーターparam1 : コマンド (オプション)

構文例.....#help
 #FACTORY_RESET
 #FW_UPGRADE
 #GET_ASPECT_RATIO
 #GET_BRIGHTNESS
 #SET_COLOR_BALANCE
 #GET_COLOR_RANGE
 #GET_COLOR_TEMP
 #GET_CONTRAST
 #GET_DISPLAY_NOTIFY
 #GET_EDGE_ENHANCE
 ...
 ...
 #SET_VERT_SYNC_WIDTH
 #SET_VERT_TOTAL
 #SET_VERTICAL_MIRROR
 #SET_VERTICAL_SHIFT

 #help #set_aspect_ratio

 #SET_ASPECT_RATIO
 Set Aspect Ratio
 #SET_ASPECT_RATIO PARAM 1
 PARAM 1= 0-3
 0 - 16:9
 1 - 4:3
 2 - Stretch
 3 - Source

● #reboot

本体を再起動します。

構文.....#reboot

パラメーターなし

構文例.....#reboot
 UNIT WILL REBOOT SHORTLY

関連コマンド.....#factory_reset

● #set_aspect_ratio

出力映像信号のアスペクト比を設定します。なお、デフォルト設定値は「0」です。

構文.....#set_aspect_ratio param 1

パラメーターparam1 : アスペクト比 [0 ... 3]

param 1	説明
0	16:9
1	4:3
2	ストレッチ
3	ソース

構文例.....#set_aspect_ratio 1
 ASPECT RATIO SET TO 4:3

関連コマンド.....#get_aspect_ratio

● #set_brightness

出力映像信号の輝度を設定します。なお、デフォルト設定値は「50」です。

構文.....#set_brightness param1

パラメーターparam1 : 輝度 [0 ... 100]

構文例.....#set_brightness 58
PICTURE BRIGHTNESS SET TO 58

関連コマンド#get_brightness
#set_color_balance
#set_color_range
#set_contrast
#set_hue

● #set_color_balance

出力映像信号のカラーバランスを設定します。

構文.....#set_color_balance param1 param2

パラメーターparam1 : 色チャンネル [0 ... 2]

param1	説明
0	赤
1	緑
2	青

param2 強度 [0 ... 100]

構文例.....#set_color_balance 1 90
PICTURE COLOR BALANCE Green CHANNEL SET TO 90

関連コマンド#get_color_balance
#set_color_range
#set_color_temp

● #set_color_range

出力映像信号のカラーレンジを設定します。

構文.....#set_color_range param1

パラメーターparam1 : カラーレンジ [0 ... 1]

param1	説明
0	Full (0 ~ 255)
1	Limited (16 ~ 235)

構文例.....#set_color_range 1
PICTURE COLOR RANGE SET TO Limited

関連コマンド#get_color_range
#set_color_balance
#set_color_temp

● #set_color_temp

出力映像信号の色温度を設定します。

構文.....#set_color_temp param1

パラメーターparam1 : 色温度 [0 ... 2]

param1	説明
0	Warm
1	Neutral
2	Cool

構文例.....#set_color_temp 2
PICTURE COLOR TEMP SET TO Cool

関連コマンド#get_color_temp
#set_color_balance
#set_color_range

● #set_contrast

出力映像信号のコントラストを設定します。

構文.....#set_contrast param1

パラメーターparam1 : コントラスト [0 ... 100]

構文例.....#set_contrast 40
PICTURE CONTRAST SET TO 40

関連コマンド#get_contrast
#set_brightness
#set_hue
#set_saturation

● #set_display_notify

入出力解像度の情報ダイアログ表示を有効/無効にします。オンに設定すると、ソースまたは表示機器との接続が一時的に切断された時、入出力解像度の情報ダイアログが表示されます。また、出力の設定を変更した場合に出力解像度の情報ダイアログは表示されます。出力解像度の情報ダイアログは表示されません。

構文.....#set_display_notify param1

パラメーターparam1 : ステータス [0 ... 1]

param1	説明
0	オフ
1	オン

構文例.....#set_display_notify 1
DISPLAY NOTIFICATIONS SET TO On

関連コマンド#get_display_notify

● #set_edge_enhance

映像のエッジエンハンスのスレッシュホールド (シャープネス) を設定します。Mid と Max 設定はシャープネスプリセットです。シャープネスを設定するには、param1 = 3 を設定し、更に #set_sharpness コマンドを使用して、シャープネス値を設定します。

構文.....#set_edge_enhance param1

パラメーターparam1 : 輪郭の詳細 [0 ... 3]

param1	説明
0	Off
1	Mid
2	Max
3	User

構文例.....#set_edge_enhance 2
PICTURE EDGE ENHANCEMENT SET TO Max

関連コマンド#get_edge_enhance
#set_sharpness

● #set_horizontal_mirror

水平反転を有効/無効にします。オンに設定すると、映像は水平に反転されます。

構文.....#set_horizontal_mirror param1

パラメーターparam1 : ステータス [0 ... 1]

param1	説明
0	オフ
1	オン

構文例.....#set_horizontal_mirror 1
HORIZONTAL MIRROR SET TO On

関連コマンド#get_horizontal_mirror
#get_video_settings
#set_vertical_mirror

● #set_horizontal_shift

出力映像の水平位置を調整します。

構文.....#set_horizontal_shift param1
 パラメーターparam1 : 水平位置調整 [- 100 ... 100]
 構文例.....#set_horizontal_shift - 20
 HORIZONTAL SHIFT IS SET TO - 20
 関連コマンド#get_horizontal_shift
 #get_video_settings
 #set_vertical_shift

● #set_horz_active

アクティブ水平ピクセル数を設定し、特定のプリセットに保存します。

構文.....#set_horz_active param1 param2
 パラメーターparam1 : ピクセル [0 ... 9999]
 param2 : プリセット [0 ... 5]
 構文例.....#set_horz_active 1280 1
 HORIZONTAL ACTIVE 1280 SAVED TO PRESET 2
 関連コマンド#get_timing_preset
 #set_horz_back_porch
 #set_horz_front_porch
 #set_horz_scan_rate
 #set_horz_sync_polarity
 #set_horz_sync_width
 #set_horz_total
 #set_pixel_clock
 #set_vert_active
 #set_vert_back_porch
 #set_vert_front_porch
 #set_vert_refresh_rate
 #set_vert_sync_polarity
 #set_vert_sync_width
 #set_vert_total

● #set_horz_back_porch

水平バックポーチを設定し、特定のプリセットに保存します。

構文.....#set_horz_back_porch param1 param2
 パラメーターparam1 : ピクセル [0 ... 9999]
 param2 : プリセット [0 ... 5]
 構文例.....#set_horz_back_porch 220 1
 HORIZONTAL BACK PORCH 220 SAVED TO
 PRESET 2
 関連コマンド#get_timing_preset
 #set_horz_active
 #set_horz_front_porch
 #set_horz_scan_rate
 #set_horz_sync_polarity
 #set_horz_sync_width
 #set_horz_total
 #set_pixel_clock
 #set_vert_active
 #set_vert_back_porch
 #set_vert_front_porch
 #set_vert_refresh_rate
 #set_vert_sync_polarity
 #set_vert_sync_width
 #set_vert_total

● #set_horz_front_porch

平フロントポーチを設定し、特定のプリセットに保存します。

構文.....#set_horz_front_porch param1 param2
 パラメーターparam1 : ピクセル [0 ... 9999]
 param2 : プリセット [0 ... 5]
 構文例.....#set_horz_front_porch 110 1
 HORIZONTAL FRONT PORCH 110 SAVED TO
 PRESET 2
 関連コマンド#get_timing_preset
 #set_horz_active
 #set_horz_back_porch
 #set_horz_scan_rate
 #set_horz_sync_polarity
 #set_horz_sync_width
 #set_horz_total
 #set_pixel_clock
 #set_vert_active
 #set_vert_back_porch
 #set_vert_front_porch
 #set_vert_refresh_rate
 #set_vert_sync_polarity
 #set_vert_sync_width
 #set_vert_total

● #set_horz_scan_rate

プリセットに保存します。param1 は浮動小数点数で、小数位は最大3桁まで設定可能です。

構文.....#set_horz_scan_rate param1 param2
 パラメーターparam1 : スキャンレート (kHz)[0.000 ... 999.000]
 param2 : プリセット [0 ... 5]
 構文例.....#set_horz_scan_rate 45 1
 HORIZONTAL SCAN RATE 45 SAVED TO PRESET
 2
 関連コマンド#get_timing_preset
 #set_horz_active
 #set_horz_back_porch
 #set_horz_front_porch
 #set_horz_sync_polarity
 #set_horz_sync_width
 #set_horz_total
 #set_pixel_clock
 #set_vert_active
 #set_vert_back_porch
 #set_vert_front_porch
 #set_vert_refresh_rate
 #set_vert_sync_polarity
 #set_vert_sync_width
 #set_vert_total

● #set_horz_sync_polarity

水平同期極性を設定し、特定のプリセットに保存します。

構文.....#set_horz_sync_polarity param1 param2

パラメーターparam1 : ステータス [0 ... 1]

param1	説明
0	Negative
1	Positive

param2 : プリセット [0 ... 5]

構文例.....#set_horz_sync_polarity 1 1

HORIZONTAL SYNC POLARITY POSITIVE SAVED TO PRESET 2

関連コマンド#get_timing_preset

#set_horz_active
#set_horz_back_porch
#set_horz_front_porch
#set_horz_scan_rate
#set_horz_sync_width
#set_horz_total
#set_pixel_clock
#set_vert_active
#set_vert_back_porch
#set_vert_front_porch
#set_vert_refresh_rate
#set_vert_sync_polarity
#set_vert_sync_width
#set_vert_total

● #set_horz_sync_width

水平同期幅を設定し (ピクセル)、特定のプリセットに保存します。

構文.....#set_horz_sync_width param1 param2

パラメーターparam1 : 幅 (ピクセル) [0 ... 9999]

param2 : プリセット [0 ... 5]

構文例.....#set_horz_sync_width 40 1

HORIZONTAL SYNC WIDTH 40 SAVED TO PRESET 2

関連コマンド#get_timing_preset

#set_horz_active
#set_horz_back_porch
#set_horz_front_porch
#set_horz_scan_rate
#set_horz_sync_polarity
#set_horz_total
#set_pixel_clock
#set_vert_active
#set_vert_back_porch
#set_vert_front_porch
#set_vert_refresh_rate
#set_vert_sync_polarity
#set_vert_sync_width
#set_vert_total

● #set_horz_total

水平ピクセルの合計数を設定し、特定のプリセットに保存します。

構文.....#set_horz_total param1 param2

パラメーターparam1 : 合計 (ピクセル) [0 ... 9999]

param2 : プリセット [0 ... 5]

構文例.....#set_horz_total 1650 1

HORIZONTAL TOTAL 1650 SAVED TO PRESET 2

関連コマンド#get_timing_preset

#set_horz_active
#set_horz_back_porch
#set_horz_front_porch
#set_horz_sync_polarity
#set_horz_scan_rate
#set_horz_sync_width
#set_pixel_clock
#set_vert_active
#set_vert_back_porch
#set_vert_front_porch
#set_vert_refresh_rate
#set_vert_sync_polarity
#set_vert_sync_width
#set_vert_total

● #set_hue

出力映像信号の色合いを設定します。

構文.....#set_hue param1

パラメーターparam1 : 色合い [0 ... 100]

構文例.....#set_hue 60

PICTURE HUE SET TO 60

関連コマンド#get_hue

#set_brightness
#set_contrast
#set_saturation

● #set_osd_timeout

OSD(On-Screen Display) の表示時間を設定します。param1 = 0 のとき、OSD の表示時間は「off」に設定されます。手動で OSD を終了する場合「Exit」を実行します。詳しくは 5 ページの「メニューシステムの操作方法」をご参照下さい。

構文.....#set_osd_timeout param1

パラメーターparam1 : 表示時間 [0, 5 ... 60]

構文例.....#set_osd_timeout 10

OSD TIMEOUT IS SET TO 10 SECONDS

関連コマンド#get_osd_timeout

● #set_output_color

出力のカラー空間を設定します。

構文.....#set_output_color param1

パラメーターparam1 : カラー空間 [0 ... 2]

param1	説明
0	RGB 4:4:4
1	YCbCr 4:4:4
2	YCbCr 4:2:2

構文例.....#set_output_color 1

OUTPUT COLOR SPACE SET TO YCbCr 4:4:4

関連コマンド#get_output_color

#set_color_range
#set_color_balance #set_color_temp

● #set_output_mode

出力モードを設定します。

構文.....#set_output_mode param1

パラメーターparam1 : モード [0 ... 2]

param1	説明
0	HDMI
1	DVI
2	Auto Detect

構文例.....#set_output_mode 0

OUTPUT MODE SET TO HDMI

関連コマンド.....#get_output_mode

● #set_output_res

出力解像度を設定します。低減ブランキング (reduced-blanking) を解像度は「RB」と表示されます。

※周波数表示 : 23 = 23.98、29 = 29.97、59 = 59.94。

構文.....#set_output_res param1

パラメーターparam1 : 解像度 [0 ... 44]

param1	説明
0	640 x 480 / 60 Hz
1	640 x 480 / 75 Hz
2	800 x 600 / 60 Hz
3	800 x 600 / 75 Hz
4	1024 x 768 / 60 Hz
5	1024 x 768 / 75 Hz
6	1280 x 768 / 60 Hz
7	1280 x 800 / 60 Hz
8	1280 x 1024 / 60 Hz
9	1280 x 1024 / 75 Hz
10	1360 x 768 / 60 Hz
11	1366 x 768 / 60 Hz
12	1440 x 900 / 60 Hz
13	1440 x 900 / 75 Hz
14	1400 x 1050 / 60 Hz
15	1680 x 1050 / 60 Hz
16	1680 x 1050 (RB)
17	1920 x 1080 (RB)
18	1920 x 1200 / 60 Hz
19	1920 x 1200 (RB)
20	バイパス
21	自動検出
22	SD (480i) / 60 Hz
23	SD (576i) / 50 Hz
24	SD (480p) / 60 Hz
25	SD (576p) / 50 Hz
26	HD (720p) / 60 Hz
27	HD (720p) / 59 Hz
28	HD (720p) / 50 Hz
29	HD (720p) / 30 Hz
30	HD (720p) / 29 Hz
31	HD (720p) / 25 Hz
32	HD (1080i) / 60 Hz
33	HD (1080i) / 59 Hz
34	HD (1080i) / 50 Hz
35	HD (1080p) / 60 Hz
36	HD (1080p) / 59 Hz
37	HD (1080p) / 50 Hz
38	HD (1080p) / 30 Hz
39	HD (1080p) / 29 Hz
40	HD (1080p) / 25 Hz
41	HD (1080p) / 24 Hz
42	HD (1080p) / 23 Hz
43	2048x1080 / 60 Hz
44	2048x1080 / 50 Hz

構文例.....#set_output_res 2

[OUTPUT RESOLU.] TION SET TO 800x600
60Hz

関連コマンド.....#get_output_res

● #set_phase

位相を調整します。なお初期設定は「Auto」です。

構文.....#set_phase param1

パラメーターparam1 : 位相 [Auto, 1 ... 64]

構文例.....#set_phase 26

PHASE SET TO 26

関連コマンド.....#get_phase

● #set_pixel_clock

ピクセルクロックを設定し、特定のプリセットに保存します。param1 は浮動小数点数であり、小数位は最大3桁まで設定可能です。

構文.....#set_pixel_clock param1 param2

パラメーターparam1 : ピクセルクロック [0.000 ... 999.000]

param2 : プリセット [0 ... 5]

構文例.....#set_pixel_clock 74.25 1

PIXEL CLOCK 74.25 SAVED TO PRESET 2

関連コマンド.....#get_timing_preset

```
#set_horz_active
#set_horz_back_porch
#set_horz_front_porch
#set_horz_sync_polarity
#set_horz_scan_rate
#set_horz_sync_width
#set_horz_total
#set_pixel_clock
#set_vert_active
#set_vert_back_porch
#set_vert_front_porch
#set_vert_refresh_rate
#set_vert_sync_polarity
#set_vert_sync_width
#set_vert_total
```

● #set_saturation

サチュレーションを設定します。

構文.....#set_saturation param1

パラメーターparam1 : サチュレーション [0 ... 100]

構文例.....#set_saturation 65

PICTURE SATURATION SET TO 65

関連コマンド.....#set_brightness

```
#set_contrast
#set_hue
```

● #set_sharpness

シャープネスを設定します。シャープネス値を設定するには、エッジエンハンスオプションは「User」に設定する必要があります。詳しくは「#set_edge_enhance」コマンドをご参照ください。

構文.....#set_sharpness param1
 パラメーターparam1：シャープネス [0 ... 100]
 構文例.....#set_sharpness 68
 PICTURE SHARPNESS SET TO 68
 関連コマンド.....#set_edge_enhance

● #set_test_Patterns

テストパターンを有効/無効にします。

構文.....#set_test_Patterns param1
 パラメーターparam1：パターン [0 ... 6]

Param1	説明
0	白
1	クロス
2	ハッチ
3	カラー
4	グレー
5	ウインドウ
6	オフ

構文例.....#set_test_Patterns 2
 TEST PATTERNS SET TO Hatch
 関連コマンド.....#get_test_Patterns

● #set_uo_scan

出力映像のアンダースキャン/オバーキャンを調整します。なお、デフォルト値は「0」です。マイナス値はアンダースキャンした映像を生成し、プラス値はオバーキャンした映像を生成します。

構文.....#set_uo_scan param1
 パラメーターparam1：値 (%) [-50...50]
 構文例.....#set_uo_scan 10
 UNDER/OVER SCAN SET TO 10%
 関連コマンド.....#get_uo_scan

● #set_vert_active

垂直アクティブピクセルを設定し、特定のプリセットに保存します。

構文.....#set_vert_active param1 param2
 パラメーターparam1：ピクセル [0 ... 9999]
 param2：プリセット [0 ... 5]
 構文例.....#set_vert_active 720 1
 VERTICAL ACTIVE 720 SAVED TO PRESET 2
 関連コマンド.....#get_timing_preset
 #set_horz_active
 #set_horz_back_porch
 #set_horz_front_porch
 #set_horz_sync_polarity
 #set_horz_scan_rate
 #set_horz_sync_width
 #set_horz_total
 #set_pixel_clock
 #set_vert_back_porch
 #set_vert_front_porch
 #set_vert_refresh_rate
 #set_vert_sync_polarity
 #set_vert_sync_width
 #set_vert_total

● #set_vert_back_porch

垂直バックポーチを設定し、特定のプリセットに保存します。

構文.....#set_vert_back_porch param1 param2
 パラメーターparam1：ピクセル [0 ... 9999]
 param2：プリセット [0 ... 5]
 構文例.....#set_vert_back_porch 20 1
 VERTICAL BACK PORCH 20 SAVED TO PRESET 2
 関連コマンド.....#get_timing_preset
 #set_horz_active
 #set_horz_back_porch
 #set_horz_front_porch
 #set_horz_sync_polarity
 #set_horz_scan_rate
 #set_horz_sync_width
 #set_horz_total
 #set_pixel_clock
 #set_vert_active
 #set_vert_front_porch
 #set_vert_refresh_rate
 #set_vert_sync_polarity
 #set_vert_sync_width
 #set_vert_total

● #set_vert_front_porch

垂直フロントポーチを設定し、特定のプリセットに保存します。

構文.....#set_vert_front_porch param1 param2
 パラメーターparam1：ピクセル [0 ... 9999]
 param2：プリセット [0 ... 5]
 構文例.....#set_vert_front_porch 5 1
 VERTICAL FRONT PORCH 5 SAVED TO PRESET 2
 関連コマンド.....#get_timing_preset
 #set_horz_active
 #set_horz_back_porch
 #set_horz_front_porch
 #set_horz_sync_polarity
 #set_horz_scan_rate
 #set_horz_sync_width
 #set_horz_total
 #set_pixel_clock
 #set_vert_active
 #set_vert_back_porch
 #set_vert_refresh_rate
 #set_vert_sync_polarity
 #set_vert_sync_width
 #set_vert_total

● #set_vert_refresh_rate

垂直リフレッシュレートを設定し、特定のプリセットに保存します。param1は小数点第3位の浮動小数点値で表示されます。

```
構文.....#set_vert_refresh_rate param1 param2
パラメーター .....param1：リフレッシュレート [0.000 ... 9999.000]
                    param2：プリセット [0 ... 5]
構文例.....#set_vert_refresh_rate 60 1
            VERTICAL REFRESH RATE 60 SAVED TO PRESET 2
関連コマンド .....#get_timing_preset
                    #set_horz_active
                    #set_horz_back_porch
                    #set_horz_front_porch
                    #set_horz_sync_polarity
                    #set_horz_scan_rate
                    #set_horz_sync_width
                    #set_horz_total
                    #set_pixel_clock
                    #set_vert_active
                    #set_vert_back_porch
                    #set_vert_front_porch
                    #set_vert_sync_polarity
                    #set_vert_sync_width
                    #set_vert_total
```

● #set_vert_sync_polarity

垂直同期極性を設定し、特定のプリセットに保存します。

```
構文.....#set_vert_sync_polarity param1 param2
パラメーター .....param1：極性 [0 ... 1]
```

param1	説明
0	負
1	正

```
param2：プリセット [0 ... 5]
構文例.....#set_vert_sync_polarity 1 1
            VERTICAL SYNC POLARITY POSITIVE SAVED TO PRESET 2
関連コマンド .....#get_timing_preset
                    #set_horz_active
                    #set_horz_back_porch
                    #set_horz_front_porch
                    #set_horz_sync_polarity
                    #set_horz_scan_rate
                    #set_horz_sync_width
                    #set_horz_total
                    #set_pixel_clock
                    #set_vert_active
                    #set_vert_back_porch
                    #set_vert_front_porch
                    #set_vert_refresh_rate
                    #set_vert_sync_width
                    #set_vert_total
```

● #set_vert_sync_width

垂直同期幅を設定し、特定のプリセットに保存します。

```
構文.....#set_vert_sync_width param1 param2
パラメーター .....param1：同期幅 [0 ... 9999]
                    param2：プリセット [0 ... 5]
構文例.....#set_vert_refresh_rate 5 1
            VERTICAL SYNC WIDTH 5 SAVED TO PRESET 2
関連コマンド .....#get_timing_preset
                    #set_horz_active
                    #set_horz_back_porch
                    #set_horz_front_porch
                    #set_horz_sync_polarity
                    #set_horz_scan_rate
                    #set_horz_sync_width
                    #set_horz_total
                    #set_pixel_clock
                    #set_vert_active
                    #set_vert_back_porch
                    #set_vert_front_porch
                    #set_vert_sync_polarity
                    #set_vert_refresh_rate
                    #set_vert_total
```

● #set_vert_total

垂直ピクセルの合計数を設定し、特定のプリセットに保存します。

```
構文.....#set_vert_total param1 param2
パラメーター .....param1：ピクセル数合計 [0 ... 9999]
                    param2：プリセット [0 ... 5]
構文例.....#set_vert_total 750 1
            VERTICAL TOTAL 750 SAVED TO PRESET 2
関連コマンド .....#get_timing_preset
                    #set_horz_active
                    #set_horz_back_porch
                    #set_horz_front_porch
                    #set_horz_sync_polarity
                    #set_horz_scan_rate
                    #set_horz_sync_width
                    #set_horz_total
                    #set_pixel_clock
                    #set_vert_active
                    #set_vert_back_porch
                    #set_vert_front_porch
                    #set_vert_sync_polarity
                    #set_vert_refresh_rate
                    #set_vert_sync_width
```

● #set_vertical_mirror

垂直反転を有効 / 無効にします。オンに設定すると、出力映像は垂直に反転されます。

構文 #set_vertical_mirror param1

パラメーター param1 ステータス [0 ... 1]

param1	説明
0	オフ
1	オン

構文例 #set_vertical_mirror 1

VERTICAL MIRROR SET TO On

関連コマンド #get_vertical_mirror

#get_video_settings

#set_horizontal_mirror

● #set_vertical_shift

出力映像の垂直位置を調整します。

構文 #set_vertical_shift param1

パラメーター param1 : 垂直位置調整 [-100 ... 100]

構文例 #set_vertical_shift -10

VERTICAL SHIFT IS SET TO -10

関連コマンド #get_vertical_shift

#get_video_settings

#set_horizontal_shift

◆付録

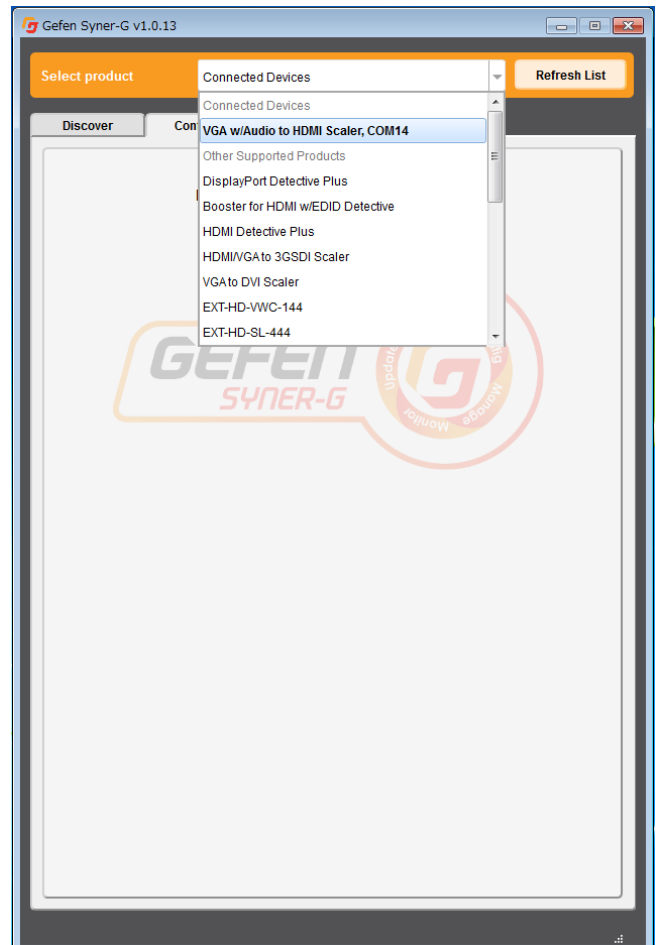
■ Syner-G Software Suite の操作画面

●はじめに

本機能を使用するには、Syner-G Software suite をインストールする必要があります。Syner-G Software suite については、弊社ホームページをご参照ください。

●接続方法

- ① EXT-VGAA-HD-SC とコンピューターを接続します。
- ② Syner-G Software suite を起動します。
- ③ Refresh List をクリックし、Select product より VGA w/Audio to HDMI Scaler を選択します。



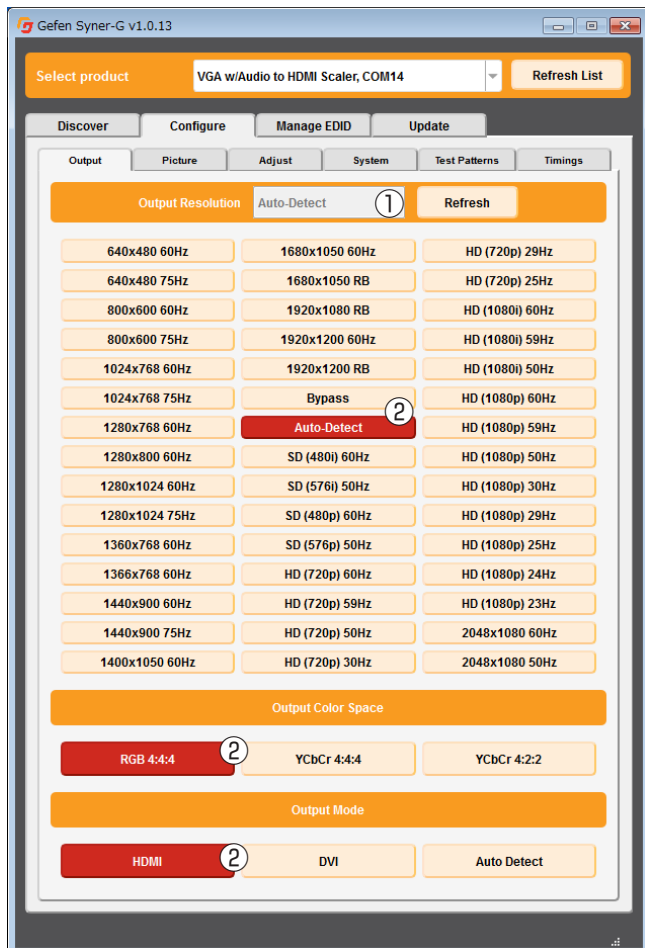
・ Output

出力に関する設定を行うことができ、現在設定されている項目はハイライト表示されます。

- ① 現在設定されている出力解像度が表示されています。
- ② 選択されている項目は、ハイライト表示されています。

操作

⇒希望する項目へマウスのカーソルを合わせクリックします。



・ Picture

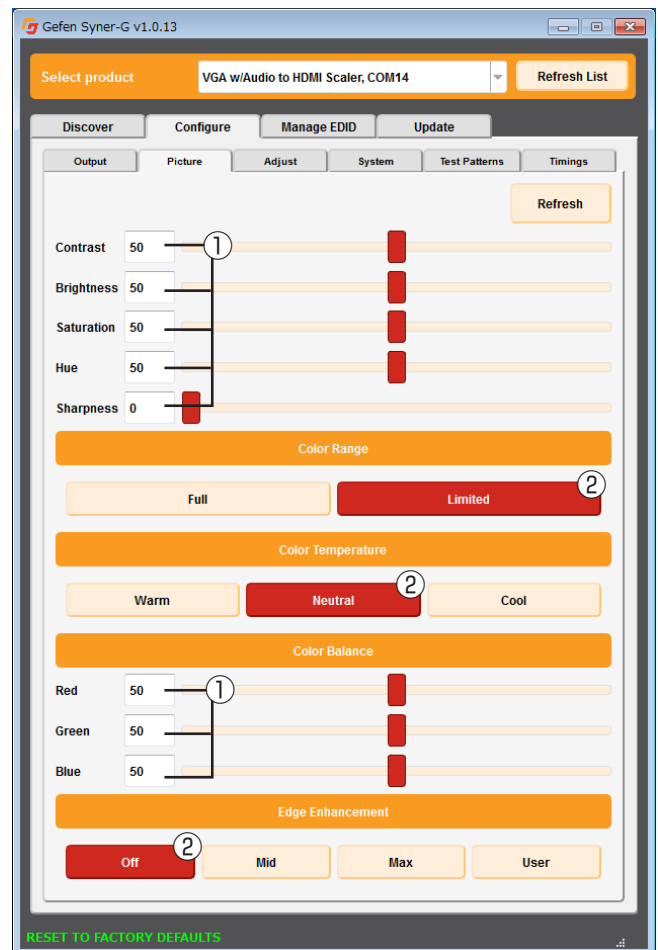
出力画像に関する調整を行うことができます。

- ① 調整設定されている数値が表示されています。
- ② 選択されている項目は、ハイライト表示されています。

操作

⇒希望する項目へマウスのカーソルを合わせクリックします。

- ①のウィンドウは、数値を直接入力したりマウスのカーソルを各項目のバーに合わせてマウスホイールを動かすことで操作できます。



・ Adjust

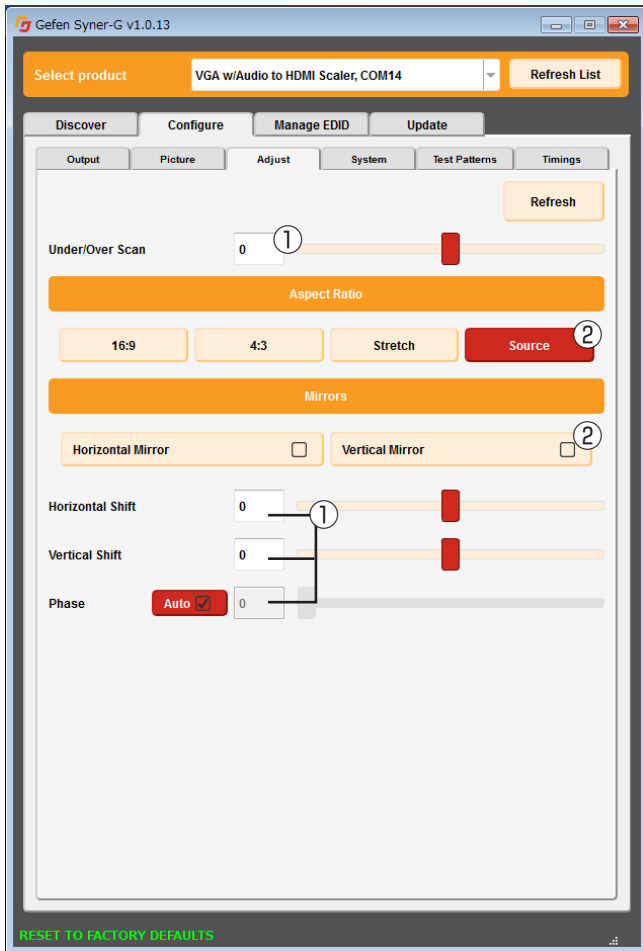
出力画像に関する設定を行うことができます。

- ① 調整設定されている数値が表示されています。
- ② 選択されている項目は、ハイライト表示されています。

操作

⇒希望する項目へマウスのカーソルを合わせクリックします。

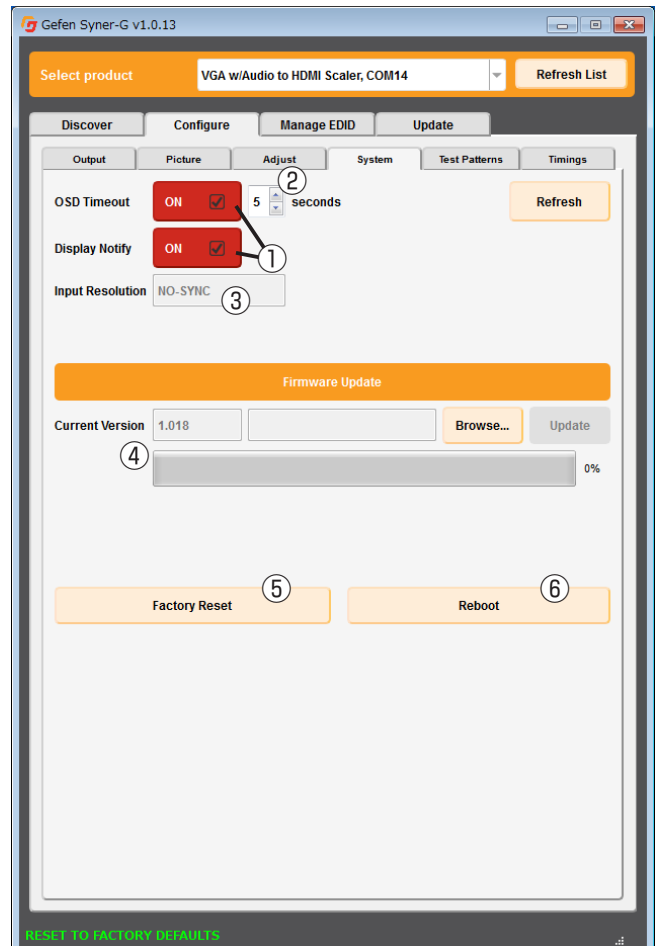
①のウィンドウは、数値を直接入力したりマウスのカーソルを各項目のバーに合わせてマウスホイールを動かすことで操作できます。



・ System

本機のシステム設定を行うことができます。

- ① OSD メニューの表示時間、入出力情報の表示、非表示を設定します。表示が有効になっている時はハイライトされています。
- ② OSD メニューの表示時間を 5 秒～ 60 秒の範囲で設定できます。
- ③ 現在入力されている解像度が表示されます。
- ④ ファームウェアのアップデートを行うことができます。
 1. Gefen 社のホームページより EXT-VGAA-HD-SC のファームウェアをダウンロードします。
 2. Browse…ボタンをクリックし、ダウンロードしたファームウェアを選択します。
 3. Update ボタンをクリックします。
 4. 下部のバーへアップデートの進行状況が表示されます。アップデート中はケーブルの抜き差しや電源を切ったりしないでください。
- ⑤ ファクトリーリセットを行います。ファクトリーリセットを行うと、出力解像度や各調整した項目はすべて出荷時の設定に変更されます。
- ⑥ 本体を再起動します。

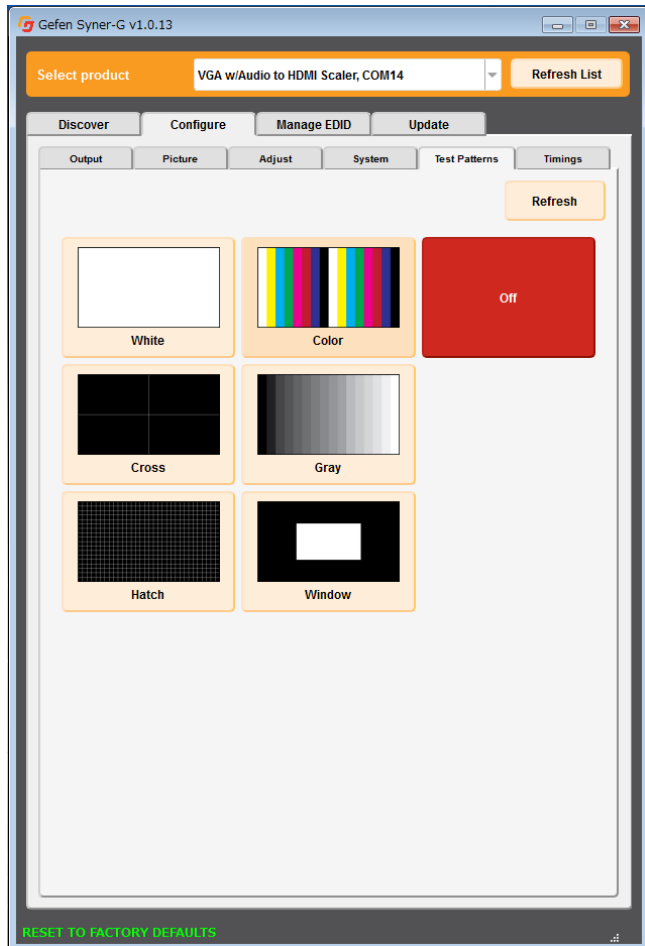


・ Test patterns

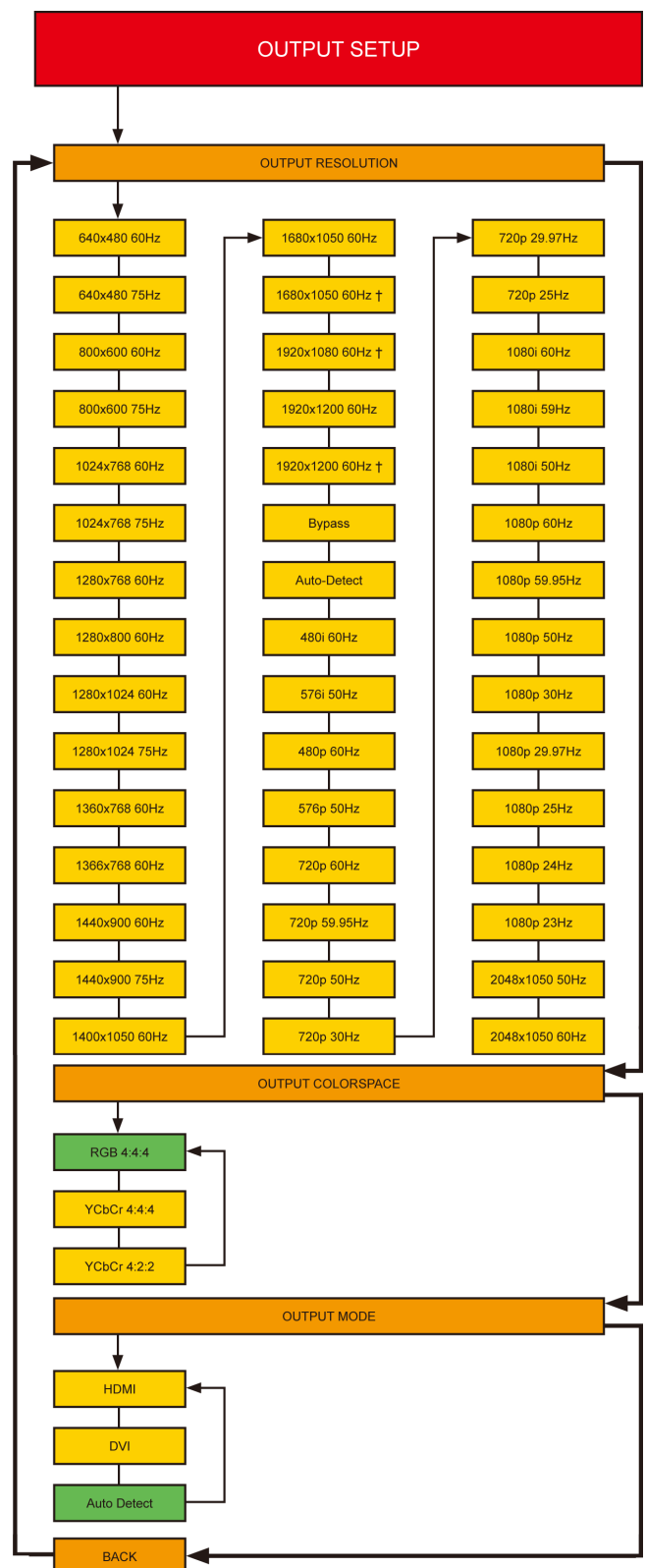
テストパターン信号を出力することができます。

>> 希望するテストパターンへマウスのカーソルを合わせクリックします。

>> テストパターン信号の出力を終了するには OFF をクリックします。

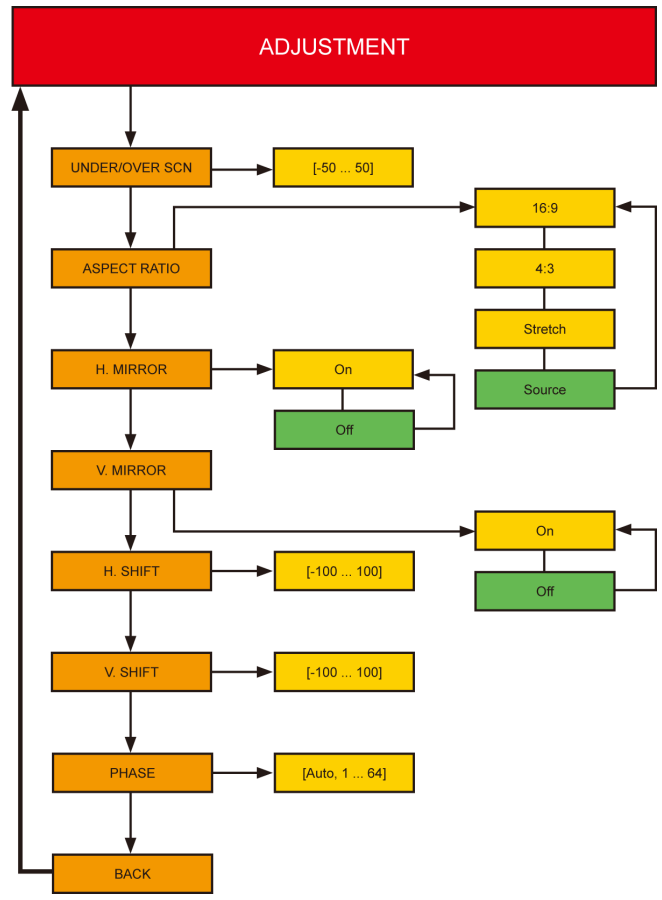
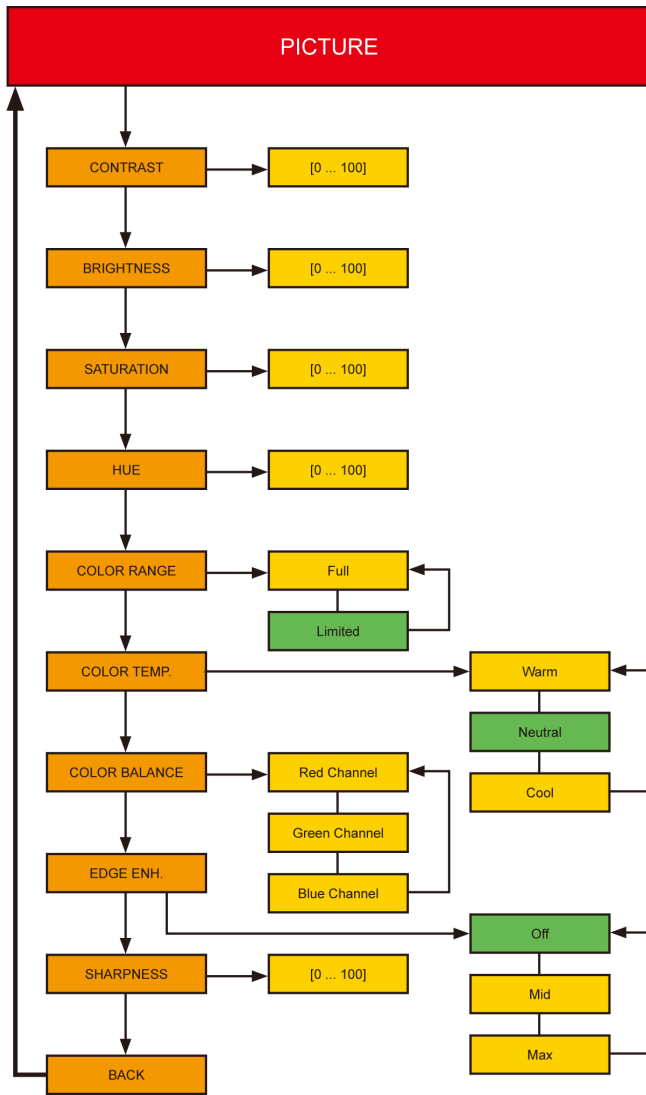


■メニューシステムの概要

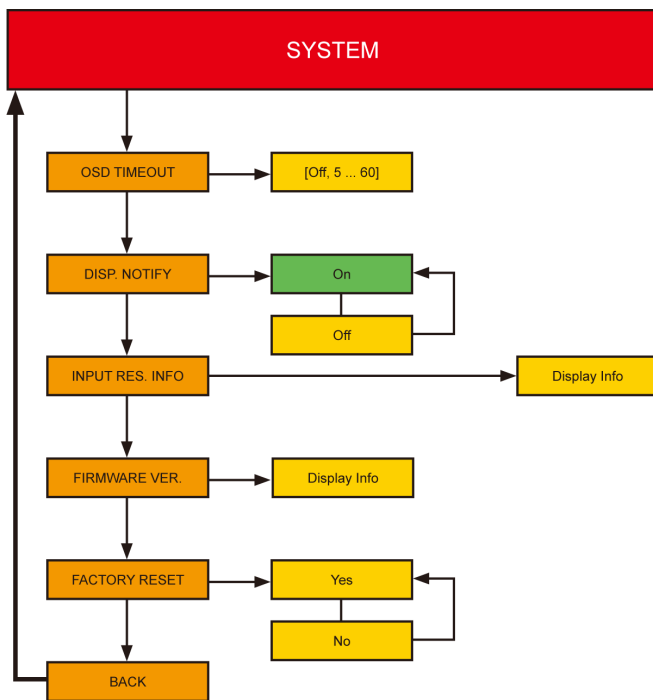


† 減少ブランキング (reduced blanking) をサポートする出力解像度
 緑色のボックス：デフォルト設定

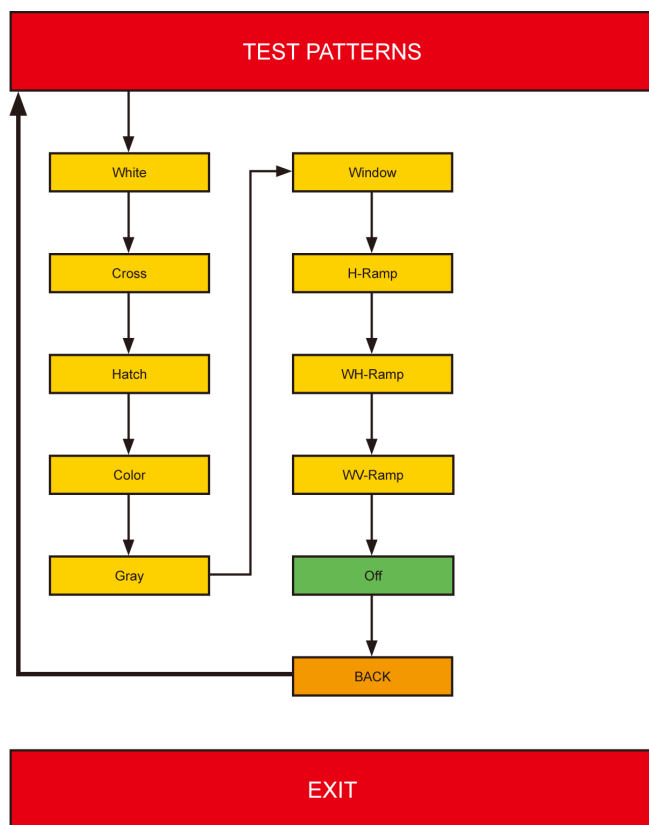
i 下記周波数の表示にご注意下さい。
 23 Hz = 23.98 Hz
 29 Hz = 29.97 Hz
 59 Hz = 59.94 Hz



緑色のボックス：デフォルト設定



緑色のボックス：デフォルト設定



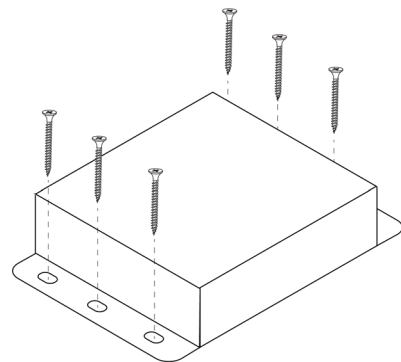
EXIT

■デフォルト設定一覧

設定	値
アスペクト比	Source
輝度	50
カラーバランス (青チャンネル)	50
カラーバランス (緑チャンネル)	50
カラーバランス (赤チャンネル)	50
カラーレンジ	Limited
色温度	Neutral
コントラスト	50
表示の通知	On
エッジエンハンス	Off
水平反転	Off
水平位置調整	Off
色合い	50
OSD の表示時間	5 seconds
出力のカラースペース	RGB 4:4:4
出力モード	Auto Detect
出力解像度	Auto Detect
位相	Auto
サチュレーション	50
シャープネス	0
テストパターン	Off
アンダー/オーバースキャン	Off
垂直反転	Off
垂直位置調整	Off

■取り付け上のご注意

本機は壁面や木製のキャビネットにネジで固定できます。固定する際は、ケーブル抜き差しのため 2.5 ~ 5cm 程の余裕を確保して下さい。取付にはドライウォールネジを使用して下さい。壁面の材質や構造にあったネジを別途ご用意ください。アンカーなどを使用することをお勧めします。



■仕様

映像入力端子	VGA HD-15(メス) × 1
映像出力端子	HDMI(Type A、19ピン、メス) × 1
音声端子	3.5mm ステレオミニ × 1
USB 端子	USB Mini-B(メス) × 1
電源端子	3ピン、ロック式
最大ピクセルクロック	165 MHz
最大 TMDS クロック	225 MHz
電源	DC12V (定格、作動範囲: DC6V ~ 24V)
消費電力	2.6W (最大)
動作保証温度	0 ~ +50 °C
動作保証湿度	5 ~ 90% RH、露結なきこと
保存保証温度	- 20 ~ +85 °C
保存保証湿度	0% to 95% RH、露結なきこと
MTBF	50000 時間
寸法・質量	W123 × H26 × D82mm、約 200g

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing, spanning the width of the page.



- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>